

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

3

2024

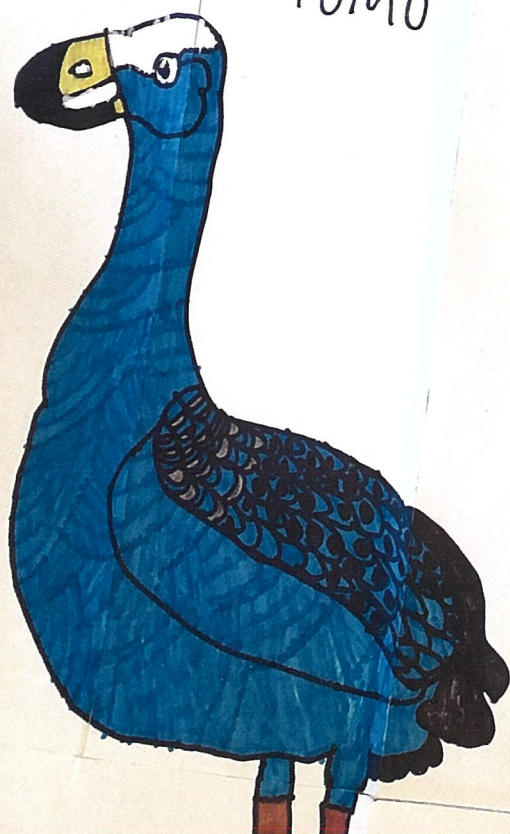
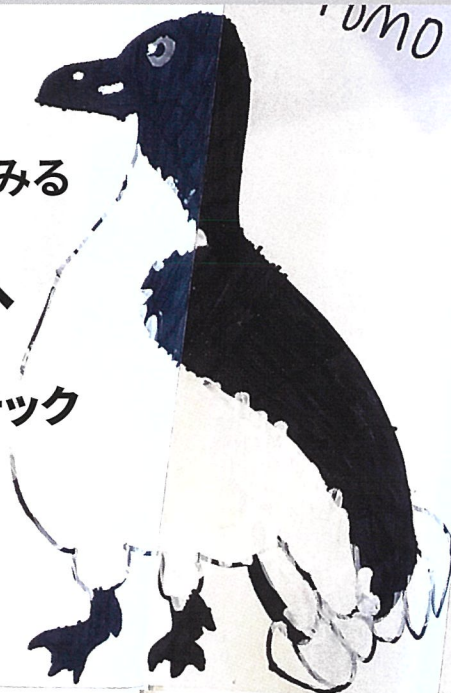
March

水と衛生月間

ロータリー活動からみる
世界の排せつ環境
トイレ、その先へ

RI会長エレクトインタビュー

ステファニー・アーチック



Rotary



プロジェクト 計画の頼れる エキスパート



G. ヴィヴィアナ・
サンタ・クルス・メリダ
ボリビア（第4690地区）

担当分野：
水と衛生、中南米地域オーガナイザー

職業：
土木工学（水・衛生設備専門）



ヴィヴィアナさん
のサポートを
受けた会員の声

「当地区の水・衛生プロジェクトを持続可能なものとし、地域社会のニーズに基づいて計画するために会員が研修を受ける上で、ヴィヴィアナさんが大きな力になってくれました」

—リヴィオ・ゾツォーリ、第4690地区（ボリビア）
ガバナーエレクト／元地区ロータリー財団委員長

ロータリー財団専門家グループ（Cadre）とは、専門知識をもつ数百名のロータリー会員から成る世界的ネットワークです。グループのメンバーは、職業のスキルや専門知識を活かして、ロータリーの重点分野における補助金プロジェクトについて会員にアドバイスします。

専門家グループによるサポート：

- ・プロジェクトの計画と実施におけるアドバイス
- ・地域社会調査の立案を支援
- ・プロジェクトに持続可能性の要素を包含
- ・ロータリーの重点分野に関する質問に回答
- ・財務管理のベストプラクティスを提供

メンバーとつながるには、My ROTARYから専門家グループのページをご覧ください。cadre@rotary.orgにご連絡ください。

専門家グループには、皆さんのプロジェクトの計画や強化をお手伝いできる数百人のエキスパートがいます。

CONTENTS

3 月は 水と衛生月間
3 月 13 日を含む 1 週間は 世界ローターアクト週間

RI RI 会長メッセージ 4
RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

特集 水と衛生月間 7

ロータリー活動からみる世界の排せつ環境 トイレ、その先へ

ロータリー財団学友 元橋一輝／東京世田谷 RC／
川崎 RC／大磯 RC／宮崎アカデミー RC／
大阪西南 RC／小倉東 RC 加賀美清之

RI RI 会長エレクトインタビュー 16
Simply irresistible あらがえない魅力
2024 - 25 年度 RI 会長 ステファニー・アーチック
ROTARY 2 月号から

6 ● ロータリーとは
30 ● People of action around the globe
32 ● ROTARY AT WORK
41 ● パズル de ロータリー／詰め基
42 ● エバンストン便り
43 ● 2024 年国際大会 **RI**
● 財団管理委員長からのメッセージ **RI**
44 ● 内外よろず案内／パズルの答え／詰め基の答え
45 ● お知らせ 新クラブ／新 IAC／2024 - 25 年度版『ロー
タリー手帳』のご案内／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』4
月号主要記事予定
46 ● 日本ロータリー分布図／奥付

ロータリー研究会から 20
感染症との闘い
～ ポリオ根絶とロータリー～
世界保健機関西太平洋地域事務局 名誉事務局長 尾身 茂

視点 ガバナーのロータリー・モメント 24
第 2770 地区 梨本松男／第 2790 地区 鶴沢和広／
第 2800 地区 伊藤三之／第 2820 地区 大久保博之／
第 2830 地区 築館智大／第 2840 地区 保坂充勇／
第 2580 地区 栃木一夫／第 2590 地区 樋口 明

よねやまだより 28
米山から世界の町へ ②
アメリカ・パームシティー

地区大会略報 IV 38
第 2630 地区／第 2780 地区／第 2660 地区

ELEVATE ROTARACT 39
鶴岡ローターアクトクラブ

NEW GENERATION 40
インターアクター 清野冬真／
ローターアクター 星野洸太

● 本誌中の RI は国際ロータリー、RC はロータリークラブ、RAC はローターアクトクラブ、IAC はインターアクトクラブの略です。
● 縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。● 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。
● 公式ロゴ、誇りのシンボル、簡易公式ロゴ、および ROTARY は、国際ロータリーが保有する商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。



Think like a Rotary Peace Fellow

There are many pathways to peace, and in Rotary, we are fortunate to have Rotary Peace Fellows who demonstrate this truth time and again.

Each year, Rotary awards up to 130 fellowships for leaders around the world to study peace and development, and what these peace fellows learn prepares them to work in conflict prevention and resolution and promote Positive Peace. Here are a few examples of the creative ways peace fellows advance peace:

Promoting sustainability

Alejandra Rueda-Zarate combined her Rotary Peace Fellowship in peace and conflict resolution with her master's degree in energy and resources to support her dream of protecting the Colombian countryside.

She founded the organization NES Naturaleza in 2011 to help farmers in Colombia and across rural Latin America gain access to knowledge and training to uphold sustainable farming standards. That support has improved the lives of nearly 4,500 farmers, inspiring many of them to become entrepreneurs. And it's helped promote both natural and social sustainability throughout Latin America.

Ending racism

Peace fellows Geoffrey Diesel and Kathy Doherty have applied their fellowships in peace and development studies toward co-founding the Racial Equity Project, a subcommittee of Rotary Positive Peace Activators in North America committed to studying ways to create a more peaceful society through anti-racism efforts.

The Racial Equity Project takes a deep look into how the eight Pillars of Positive Peace could support efforts to address racism, and it works to spread this message

to communities across North America. The organization initially grew from Rotary's strategic partnership with the Institute for Economics and Peace, a global think tank dedicated to promoting Positive Peace.

Managing disasters using data

Through a Rotary Peace Fellowship, Jamie LeSueur earned a master's degree in social science within peace and conflict research. He now leads emergency operations for the International Federation of Red Cross and Red Crescent Societies, setting a management and operational framework for agency collaboration in emergency response situations.

Jamie has found that research data is a powerful tool to bring calm to the complex world of disaster response. No matter what an organization's protocols might entail, letting research be the foundation for decision making helps clarify even the most complicated emergencies.

These stories — and hundreds like them — show how Rotary is creating a generation of leaders ready and able to build peace worldwide. Nearly 1,800 peace fellows have graduated from Rotary Peace Centers, and they are applying their craft in more than 140 countries.

May the continuing work of peace fellows and the Rotary members who support them inspire you to continue to Create Hope in the World through service, fundraising, and creative thinking.

R. Gordon R. McInally
President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ

RI 指定記事

ロータリー平和フェローのように考える

平和への道は数多くあります。ロータリーには幸い、この真実を自ら示し続ける、ロータリー平和フェローがいます。ロータリーは毎年、世界中のリーダーが平和と発展を学ぶため、最大 130 人にフェローシップを授与しています。平和フェローは、紛争の予防と解決に取り組み、積極的平和を促進するために学び、その準備を整えます。そんな平和フェローによる、平和推進の創造的な取り組みの例をご紹介します：

持続可能性を高める

アレハンドラ・ルエダ・ザラテさんは、ロータリー平和フェローシップのプログラムで得た平和と紛争解決のための知識と、修士号を持つエネルギー・資源分野での知識とを合わせて、コロンビアの田園地方を保護するという夢をかなえるために活動しています。

ザラテさんは、2011 年に NES Naturaleza という団体を設立し、コロンビアや中南米の地方農家が持続可能な農業を行っていくための知識と研修の機会を提供しています。この支援により、約 4,500 人の農家の人の生活が改善され、彼らに起業家になるインスピレーションが与えられました。また、中南米全域で自然と社会の持続可能性を推進する一助となりました。

人種差別をなくす

平和フェローのジョフリー・ディーゼルさんとキャシー・ドハーティーさんは、フェローシップで培った平和と発展の知識を生かし、人種平等プロジェクトを共同で始めました。これは、反人種差別の活動を通じてより平和な社会をつくる方法について研究する、北米のロータリー積極的平和アクティベーター（推進者）で構成する小委員会です。

このプロジェクトは、いわゆる「積極的平和」の枠組み

とされる八つの要素（2020 年 6 月にグローバルシンクタンク、経済平和研究所・I E P が示した世界平和度指数）が人種差別への取り組みをどのように支えられるかを考え、北米の地域社会に広める活動を行っています。

データを活用した災害対策

ジェイミー・ルスーアさんは、ロータリー平和フェローシップを通じて平和・紛争研究における社会科学の修士号を取得しました。現在、国際赤十字・赤新月社連盟の緊急時対応を指揮し、緊急時における組織間の協力のための管理運営の枠組みを設定しています。

ルスーアさんは、複雑な災害対応に冷静さをもたらすための強力な手段は、研究データであると考えました。組織のプロトコル（規約）がどのようなものであっても、研究を意思決定の基盤とすることは、最も複雑で緊急時にあっても明確な方向性を導くことにつながります。

他にも何百とあるこうしたストーリーは、平和な世界を築くことのできる次世代のリーダーをロータリーがいかに育成しているかを証明するものです。これまでに約 1,800 人の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、学んだことを生かして 140 カ国以上で活躍しています。

平和フェローと彼らを支えるロータリー会員の継続した活動からインスピレーションを受け、皆さまが今後も奉仕、ファンドレイジング、クリエイティブな思考を通じて「世界に希望をもたらす」ことができますように。

ゴードン R. マッキナリー

2023-24年度 国際ロータリー（RI）会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,769、会員総数1,166,174人（2024年1月17日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,205、会員数83,723人（2023年12月末現在）となっています。

2023－24年度会長テーマ



世界に希望を生み出そう

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



特集 水と衛生

ロータリー活動からみる世界の排せつ環境

トイレ、その先へ

ロータリークラブ初の奉仕活動が、アメリカ・シカゴ市への公衆トイレの寄贈だったことはご存じですか？

日本のロータリークラブもニーズのある国や地域にトイレを設置し、衛生問題の改善に貢献しています。しかし各地の取り巻く環境を調査していくと、課題はまだまだ山積。トイレ環境最先端に行く日本にいるとなかなか見えてこないトイレ環境、支援のヒントを紹介します。

写真：韓国・スウォン市にあるトイレ文化展示館「解憂斎（ヘウジェ）」のオブジェ
Jaana Pesonen/Shutterstock.com



インドの トイレ普及の 現状と課題

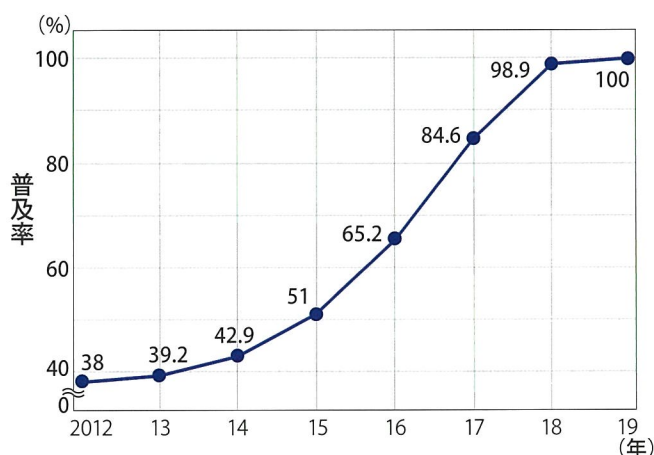
ロータリーが育んだ、「水と衛生」研究分野のホープが、トイレ事情を紹介

ロータリー財団学友 元橋 一輝

Profile：2018－19年度第2750地区グローバル補助金奨学生（スポンサークラブ：東京あけぼのRC）として、アメリカ・タフツ大学大学院にて水と衛生分野「水と衛生に不自由しない世界の実現へ」をテーマにインドの水と衛生問題を研究。現在、一橋大学社会科学高等研究院特任講師。

政府が農村部のトイレ建設に補助金

私はロータリー財団のグローバル補助金と地区補助金を得て、アメリカ・タフツ大学大学院の博士課程でインドにおける水と衛生の問題について学び、今も同じテーマで研究を続けています。



インド農村部におけるトイレ普及率の推移

「Swachh Bharat Mission」データベースに基づく

インドではナレンドラ・モディ氏が首相に就いた2014年から、「寺院よりトイレ」というスローガンの下で、トイレの建設が進められました。「クリーン・インド政策（Swachh Bharat Mission）」が打ち出され、農村部において世帯ごとのトイレ設置に補助金が提供され、1億基以上のトイレが建設されました。その結果、13年におよそ40%だった農村部のトイレ普及率は数値的には、19年にほぼ100%までに向上しました（＝左グラフより。ただし100%には議論あり）。

このような大規模なトイレ建設政策は世界的にもまれで、高く評価されるべきですが、これで完結したわけではありません。トイレは建設されてもその利用が進まず、また、トイレからくみ取ったし尿が水質汚染を引き起こす、という二つの課題が残っています。

せっかく建てても使われないトイレ

農村部では、トイレが建設されても、それを利用するという行動変化にまでつながっていないという課題があります。例えば、私が調査をしたビハール州の農村部で

は、2019～21年の国家家族健康調査において、改善された衛生設備を利用している人口は46%にとどまっています。そのため私は、なぜ人々がトイレを利用しないのか、どうすれば利用を促進できるのか、ビハール州農村部の1,600世帯を対象に、聞き取りを含む調査を行いました。

注目したのはトイレのくみ取り費用の負担です。農村部のトイレはピット（槽）にたまつたし尿を数年に1回、バキュームカーや人力でくみ取る必要がありますが、その際には当然、料金がかかります。

また、人によっては、もっと頻繁にくみ取りする必要があると思い込み、そして、くみ取り料金が実際より高額になると誤解しているため、利用が進まないことも分かりました。トイレの利用を促進するためには、造れば完了ではなく、維持に関する正しい情報を普及させる啓発活動が、重要となります。

トイレを活用しているのに水質汚染

トイレからバキュームカーなどでくみ取ったし尿は、本来ならば下水処理場などで適正処理されるべきです。しかし、インドではインフラ不足のため、未処理のし尿が河川に投棄されることが多く、水質汚染が引き起こされる危険があります。そもそも、本来のトイレの目的は、下痢などへの罹患率やそれに起因する死亡率を減らすこと。しかし、水質汚染によって健康被害が増えては、本来の目的が十分に果たされません。

そこで私は、「クリーン・インド政策」の下でトイレがより多く建設された場所の、河川の水質の変化と、その地域の住民の健康改善効果を研究。約1,000カ所の測定拠点の水質データと、約300の県のトイレ建設と健康データを入手し、分析しました。

その結果、河川の水質汚染が約70%上昇し、その影響は下水処理能力が不足している地域に集中していることが分かりました。つまり、懸念していたように、下水処理能力が不十分で水質汚染が発生している地域では、



インド農村部でくみ取りを行うバキュームカー
トイレ設置による健康改善の効果が消えてしまっているのです。

分析から確認できたのは、トイレ建設と同時に、し尿を適正に処理するための下水処理インフラを拡充することが重要だということ。ただし、大型の下水処理場は建設費が高額であるため、今後はまず、コストを抑えられる小規模なし尿処理場の建設を進めていくべきでしょう。

ロータリーへの期待

二つの課題を分析して思うのは、トイレ建設後の利用促進に併せ、し尿処理施設の整備を、ロータリーをはじめとした、水と衛生に取り組む団体により注力していただきたいと考えます。この2点は、トイレ建設に比べて結果が目に見えにくく、よりチャレンジングな課題ですが、最近ではさまざまな新しいアイデアが試されています。例えば、アメリカ合衆国国際開発庁（USAID）がインドのNGOと連携して、トイレのし尿をより低コストで処理するため、トラックの荷台に、ミニし尿処理装置を搭載して各世帯を回るプロジェクトがあるそうです。このような新しいアイデアが資金を得て、人々が参加するプロジェクトになり、トイレの課題解決が進展することを期待しています。（第2750地区 東京都）



元橋さんのブログ記事（英語）も参照ください



USAID 参考ウェブサイト（英語）



左ページ写真：インド農村部のトイレ
左：インドを調査する元橋さん

改善される世界のトイレ環境

日本のロータリークラブが、世界各地のトイレ環境を改善している事例を紹介



タイ

* トイレ普及率:
25-50%

コーンケン県/
ウドーンターニー県

継続的な改修で子どもの衛生を維持

東京世田谷 R C

2015 年から、タイの小学校のトイレを改修するプロジェクトを続けており、4 回目は、タイ東北部のコーンケン県とウドーンターニー県の小学校 10 校で実施。コロナ禍ながらも 21 年 11 月に竣工、22 年 2 月に贈呈式典を開きました。年間約 3 万ドルの予算規模でしたが、グローバル補助金を最大限に活用することで、クラブからの出資金額を抑えつつ、毎年 10 校程度の改修を行っています。今後も継続する予定です。

(第 2750 地区 東京都)



便器

用を足した後、ここから水をくんで便器に流します



Before

水をくんで流すタイプの旧来のタイ式トイレ。老朽化し不衛生

老朽化した排水管とマンホール

バンコクなど都心部では衛生的なトイレの普及率が高いものの、地方や川沿いでは旧式のトイレがまだまだ使われています



After

トイレの改修を継続することにより安心と衛生状態を保持

校舎から離れた屋外トイレの屋根の雨漏りの修理や亀裂の入ったタイルの改修、壁の塗り直し、手洗い場の修繕も行い、衛生状態を大きく改善。延べ 40 校ほどの小学校のトイレ改修工事を完了



*トイレ普及率：国別に見た、安全に管理された衛生施設（トイレ）を利用できる人の割合（2022 年）／ユニセフ・WHO 報告書「家庭の水と衛生の前進 2000 ～ 2022 年：ジェンダーに焦点を当てて」（2023 年 7 月更新）



カンボジア

トイレ普及率：
25-50%

シェムリアップ州

現地と密な連携でコロナ禍中でも完工

川崎RC

地区補助金事業として、2020 - 21 年度から3カ年実施し、6 小学校・1 中学校に各一つのトイレを新設。コロナ禍でも現地のコーディネーターとオンラインで連絡を密に取ることで進行を確認し、プロジェクトを完遂。会員による現地視察を今年2月に行いました。

(第2590地区 神奈川県)

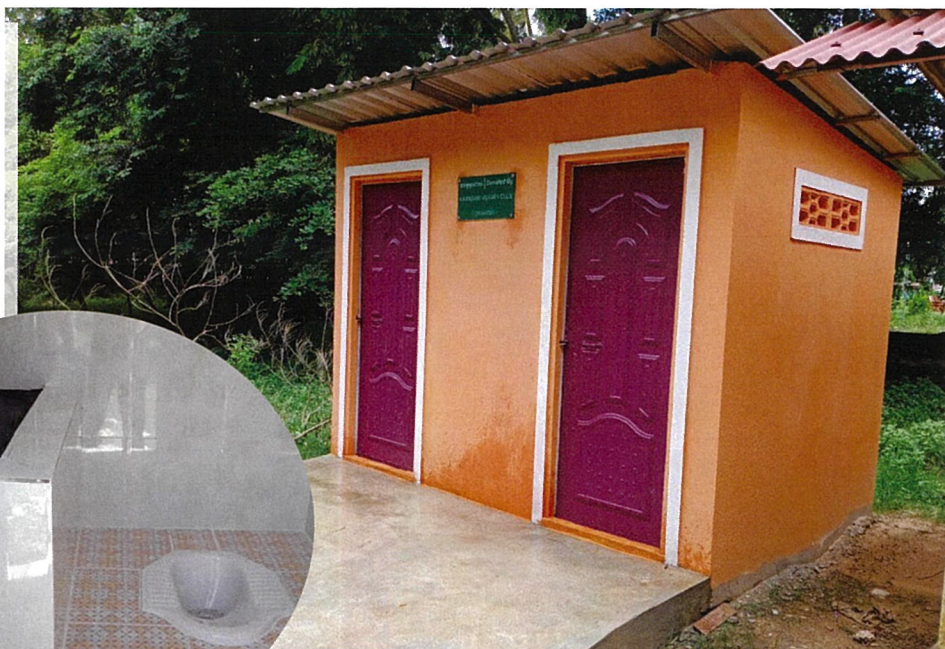
Before

- ・学校の不衛生なトイレが原因で、多くの児童や先生が下痢や感染症に罹患している
- ・水が流れないなど機能しないトイレを使うことをためらい、生徒たちが安心して学校で勉強することが難しくなっている
- ・男女共用トイレが主流のため、恥じらいなどから特に女子生徒がトイレに行くのをためらい、体調を崩している

(現地の声)

After

- ・地域住民も使えるよう、屋外に清潔なトイレを新設
- ・個室トイレの設置で、安心な衛生環境を得られた
- ・建設に携わった現地の住民は工賃を得た



トイレの内部

トイレ豆知識

なんで危険なの？

屋外排せつ ～茂みで用を足すリスクとは

まず、人や動物に襲われたり、病原菌などを運ぶ虫に刺される危険性が高まります。さらに、屋外に排せつされた糞便には、病

気の元になる菌などが含まれている可能性があり、雨期などにそれらが混ざった水が畑や川へ流れ出れば、土壌や農作物が汚染されてしまいます。一方、病原菌や寄生虫を多く含んだ土を手などで触れば、下痢性疾患、エボラ出血熱、コレラ、さらに蚊を媒介としたマラリアなどの感染の要因となります。

さまざまなリスクが潜んでいる屋外排せつは、恐怖との隣り合わせ。こうしたリスクを回避していくことが求められます。





ウガンダ

トイレ普及率：
0-25%

ブタンバラ県

足場を固め、トイレでの落下を防ぐ

大磯RC

2019 - 20 年度地区補助金事業としてNPO法人コンフロントワールドと共同でウガンダにトイレを建設。現地のNGO・JEDOVIC（ジェドヴィック）とも協働、エイズ患者が暮らす10世帯に、二つの縦穴式トイレ付きの小屋を計10棟建設。クラブから約45万円を拠出しました。
(第2780地区 神奈川県)



トイレ建設前まで使用していた排せつ場所

Before

屋外で用を足したり、トイレがあっても便槽に落下したりするなど、危険があった

After

コンクリート床版による頑丈な足場を設置。きれいに塗られた壁に囲まれ、安心安全に排せつできる



2022 - 2023 年度、現地を視察。
トイレはきれいに使われていました

引き続き水のインフラを整備

トイレ建設は完了したものの、井戸や水のタンク、水のろ過フィルターなどいわばトイレ周りが未整備だったためか、環境改善が未完で、これが感染症を助長させる要因となっていました。また、現地は水のインフラ整備が遅れており、2～3時間かけて水をくみに行くのが現状でした。特に水くみを担当する子どもたちが学校に通えなくなるケースも少なくありません。女子が道中で襲われる危険性もありました。そこで私たちは2022 - 23年度、地区補助金を活用して雨水貯水タンク・浄水フィルターの建設プロジェクトを行い、衛生環境改善を図りました。





トーゴ

トイレ普及率：
0-25%

アティテコペ村

地域に適した循環型トイレで衛生推進

宮崎アカデミーRC

2011年から(一社)日本トーゴ友好協会と共に、トーゴの人道支援を行っています。20-21年度、宮崎県日向市の協力も得て、トーゴの教育支援事業の一環として、安全な水の供給とトイレ整備を実施。21年5月末に完工。2基設置し、総予算は約50万円。翌年度からは井戸掘削などの支援を続けています。

(第2730地区 宮崎県)

Before

首都ロメはトイレが基本的に整備されているものの、地方は下水道設備などが整備されておらず、ほとんどの家庭では、外で用を足す



2021-22年度は首都ロメから約200kmのバダベ村を支援

After

現地で受け入れられやすい、循環型の衛生施設・エコサントイレを設置することで、所定の場所で用を足す習慣がない地域でも衛生的かつ安全に排せつが可能に。現地の資材を調達でき、住民に携わってもらうことで建設もスムーズに



地域住民で井戸とトイレの適切な管理を行う組織を設置。祈りの儀式を行い、支援に感謝

21年5月、首都ロメから約60km離れたアティテコペ村に造られたエコサントイレ



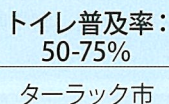
ふん便と尿を分別



エコロジカルサニテーション トイレ(循環衛生式トイレ) エコサントイレ

ふん便と尿を分別して回収する、高床式のトイレ。雨で便や尿が流れ出さず、汚水による水資源や土地の汚染を防げます。便は排便のたびに灰をかけ、便槽にためた後、半年間ほど寝かせて殺菌し、堆肥として土に返します。便と分けて回収する尿は水で薄めて液肥として利用します。このトイレから取れる肥料で農作物の収穫量は増え、一方、高価な化学肥料の使用を減らすことができます。

(公社)日本国際民間協力会
ウェブサイト参照



2013－14 年度、フィリピン・ターラックの小学校で給食サービスを支援している、ターラック RC の要請で、小学校にトイレを建設。火山噴火で水が使えない高地に移住を余儀なくされた少数民族の人々の生活改善が目的です。18－19 年度はグローバル補助金事業として、2 クラブの他、姉妹クラブの韓国・セハンヤン RC、北釜山 RC も共同出資して事業を拡大。19－20 年度は着手するもコロナ禍で渡航できず、中断を経て 22－23 年度は現地視察を行い、次年度から実施を予定しています。

(第 2660 地区 大阪府)

日本のパブリックトイレ最前線

TOTO株式会社 顧問 加賀美清之（小倉東RC）

世界に誇る「おもてなし」の象徴・トイレ



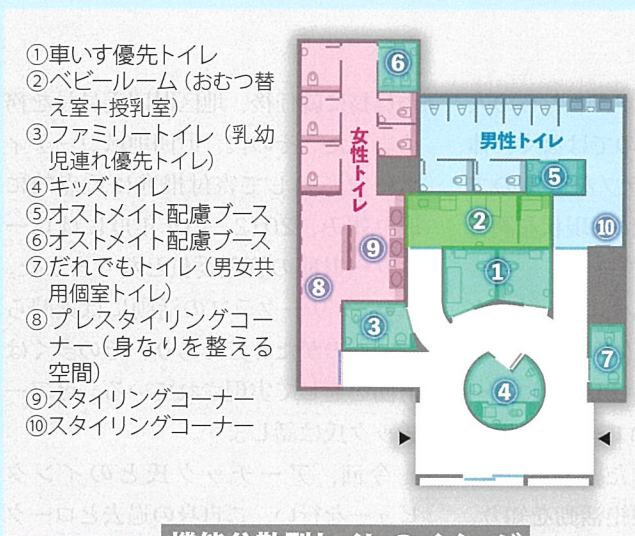
TOTO宮島おもてなしトイレ

清潔で快適な日本のパブリック（公共）トイレは、日本が世界に誇る「おもてなし」の象徴にもなっており、観光地などではトイレ空間に和風の素材や地域のシンボルとなる草木をデザインに取り入れるなど、訪れる方に地域の魅力を伝える工夫が施されています。

最新のトイレ空間の特徴として、衛生面の向上が挙げられます。自動洗浄機能や便器や便座、ノズルなどの除菌機能といった器具の進化に加えて、コロナ禍をきっかけに非接触タイプの水栓金具の採用も拡大しました。

トレンドはトイレの機能分散

多様な利用者に対する配慮も進んでいます。段差の解消や広さの確保といったバリアフリー対応だけでなく、近年では性的マイノリティーの方や介助をする人が異性でも利用しやすい「男女共用トイレ」の設置も増えてき



機能分散型トイレのイメージ

ています。また、最新トレンドでは、車いす使用者やオストメイト（人工肛門などの保有者）、乳幼児連れといった、従来「多機能トイレ」に集中していた機能を分散する「機能分散」の考え方にに基づき、レイアウトや器具の配置を工夫して、さまざまな方が使いやすい空間となっています。

さらに進化を続けるトイレ

近年では、IoT（Internet of Things）技術を活用したトイレ空間も登場しています。インターネットにつながることにより、スマートフォンやモニターでトイレの空き状況を確認

できる機能は、利用者の利便性向上に一役買っています。また、管理者にとっても、器具の情報や消耗品の状況をリアルタイムで確認できるため、適切なタイミングでの清掃やトイレの利用状況の把握による保全計画策定など、効率的な運営にもつながっています。IoTの活用により、常に清潔な状態で快適に利用できる環境の実現が可能になっています。



IoTの活用イメージ

さまざまな機能や工夫が積み重ねられて、進化し続けている日本のトイレ空間。これからも来日する人がこれまで以上に増加する見込みです。世界中から訪れる多くの方々に、清潔で快適な日本のトイレ文化を体験いただけることを楽しみにしています。（第2700地区 福岡県）

写真提供：TOTO（株）

Interview by Diana Schoberg
Photography by Lucy Hewett

Simply irresistible

あらがえない魅力

ステファニー・アーチック会長エレクトは、
ロータリー行動計画が活力ある未来への鍵だと考えます



際ロータリー（RI）会長エレクトのステファニー・アーチック氏は、変化を受け入れる人です。変化を前にしてひるむ人ではありません。RIにある彼女のオフィスの棚には、クラブ名簿やバナー、記念のプレートや盾が並んでいますが、その中に色とりどりの葉で飾られた木製のフレームがあります。そ

こには「秋、それは変化が美しいことの証拠（Fall is proof that change is beautiful）」と記されています。

「私がチョウを好きなのも同じ理由です。チョウが成虫になる前は小さな殻の中にいて、見た目はそれほどでもありませんが、やがて飛び出し、美しい生き物になります」とアーチック氏は言います。

アーチック氏は、ジャケットにロータリーの Action Plan（行動計画）のピンを着けています。会長エレクトは変化を遂げたいと願うロータリークラブのための指針として、ロータリーの行動計画を支持しているのです。「あらがえないほど魅力的なクラブとなるために、クラブの文化を変える方法を支援したいと思っています。毎年、15万人がロータリーに入会し、16万人が退会しています。それはつまり、クラブでの体験に価値を見いだせない

人がいるということです。これらの人は、ロータリーを去るのではなく、体験したロータリークラブを去るのです。ですから、クラブには現状を調査してもらう必要があります」

アメリカ・ペンシルベニア州マクマーリー・ロータリークラブの会員であるアーチック氏は、1991年にロータリーに入会。すぐにロータリー財団の活動に魅了されました。入会当時、ロータリーのポリオ根絶活動を知り、強い関心を抱きました。クラブの財団

委員長に就任後、地区財団委員長を務めました。その後、財団地域コーディネーターとして寄付推進に重点的に取り組み、2012－14年度にはロータリー財団の管理委員となりました。「ロータリークラブの活動には素晴らしいものがたくさんあり、その多くは財団を通じて実現されている」とアーチック氏は話します。

今回、アーチック氏とのインタビューを行い、ご自身の過去とロータリーの未来について、話を伺いました。



2人目の女性RI会長となりますが、その点を強調する必要がありますか？

そうは思いません。その時々に応じたリーダーになることが重要です。ただしRI会長という役職を女性が担っていると知れば、「自分にもできるかもしれない」と勇気が出る女性がいるかもしれません。

また、私は在任中に独身である数少ない会長の一人になります。多くの人から、「私も独身ですが、RI会長就任はすごいと思う」と言われました。

配偶者の有無でこの役職の適任、不適任が決まるわけではありません。しかし、やはり自分のような状況の人がこの役職に就いたことは、多くの人にとって大きな意味があると思います。

それも多様性の一つの側面ですね。ロータリーでは、多様性に対する考え方がここ数年で変化したと思いますか？

多様性は常にロータリーの中核的価値観の一つでした。しかし、多様性の

捉え方は明らかに変化してきたと思います。男性だけの組織だった40年前と比べ、現在では多様性の意味は非常に幅広くなっています。例えば今では、ロータリークラブの在り方が自分の地域社会を反映しているかどうかが問われます。年齢、性別、宗教の他に、政治的信条や、異なる視点、異なる考え方といったことも含まれます。もしクラブが地域社会を反映しているなら、そのクラブは真に未来を掌握しているでしょう。反映していない場合、それは

クラブにとって一つの転機となります。

女性の入会が認められて間もない1991年にロータリーに入会されましたね。入会の理由、そしてロータリーにとどまった理由をお聞かせください

入会の少し前に離婚したんです。結婚していると、パートナーと食事に行ったり、旅行に行ったりします。それらが急になくなったんです。ロータリーの創設者ポール・ハリスのように「寂しかったから」、私は新しい出会いを求めています。そんな時、ある女性から、ロータリークラブの例会に一緒に行こう、と誘われました。私はロータリーについて何も知りませんでしたが、彼女が話してくれた奉仕活動やその国際性について、興味を抱きました。それで行ってみて、入会することに決めました。

でも、もともとは親睦が目的だったので、新しい人たちに会いたいと思い、実際にいろいろな人に出会いました。そして、すぐに奉仕活動にも参加するようになりました。4回目の例会を迎える頃には週報の発行にも携わり、既にクラブ奉仕を行っていました。クラブは、ロータリー青少年交換やロータリー財団補助金にも積極的に取り組んでいました。私には全てが驚きで、私をロータリーに夢中にさせてくれたのはこれらの活動でした。

なぜRI会長になろうと思ったのですか？ 組織のリーダーにご自身が適していると考えた理由は何ですか？

RI会長になることなんて、私の視野にはありませんでした。30年以上にわたり、会員としてさまざまな形でロータリーに携わってきました。その中でも、RI戦略計画委員長を務めたことは、私の考えを大きく変える特別な機会となりました。ロータリーの長所と短所を見つめ、ロータリー内外に働きかけて、より繁栄した未来へと導

くにはどうしたら良いかを考える上で情報を得ました。

ロータリーは何十年もの間、定型の例会モデルを採用してきました。月に4回例会を開き、鐘を鳴らし、出席を取るといった具合に。世界は明らかに変化していたのに、私たちは変わっていませんでした。遅れを取り戻す必要があったのです。今では、Eクラブ、パスポートクラブ、衛星クラブ、法人クラブなど、さまざまな形態のクラブがあり、奉仕する機会があります。

私はさまざまな事例に目を通し、ロータリーは繁栄する未来へと向かっていると実感しました。これが、私が名乗りを上げた理由です。地区とクラブが行動計画を活用すれば、ロータリーは活性化すると私は信じています。それは、奉仕と親睦に多くのロータリー会員が参加する未来です。

これまでの職業人生で得たどのようなスキルを会長職に活用できますか？

私には三つの分野の経歴があります。大学時代とその後数年間は、バンドで歌っていました。ステージに立って人々を鼓舞し、踊らせ、楽しませるという経験をしました。短絡的に聞こえるかもしれませんが、この経験から本当に一連のスキルを身に付けることができました。二つ目は大学で働いたこと。主に学生がキャリアや仕事を見つめるための支援を行いました。目からうろこが落ちるような充実した経験でした。三つ目は、コンサルティングと事業開発の自営業でした。さまざまな研修と、ビジネス開発も多く行いました。今に生かされていないスキルはないと思います。全て、自分の資質の一部となっています。

何というバンド名でしたか？ 今後のイベントでステージに登場するとき、その曲が流れることがありますか？

「ハーモニアーズ」です。でもこの

バンドの曲は流れることはないですね。ロバート・パーマーの「Simply Irresistible（この愛にすべてを）」が流れたらよいと思います。

「Simply irresistible（あらがえない“魅力”）」という表現を使っていますが、特別な意味があるのですか？

私は、ロータリーが「あらがえない」魅力的なものであってほしいと願っています。ロータリークラブとロータリーアクトクラブが、奉仕と親睦に関心のある地域社会の人々にとって、あらがえないような魅力に満ちたクラブになることを願っています。クラブは、行動計画に沿って行動することで、現状を把握し、進むべき道を見いだすでしょう。その結果、より魅力的なクラブが誕生し、より多くの人々がクラブに定着することを願っています。

クラブはそれぞれ異なります。クラブに「こうすれば大丈夫」と保証できるマニュアルはありません。どのクラブも独自の文化を築いています。国によってロータリーの仕様は異なり、同じ地区でも全く異なるクラブが存在します。全てのクラブが時間を取って評価を行い、行動計画の四つの優先項目を確認する必要があります。そして、もう少し違った方法はないだろうか、または、それぞれの分野で既にベストを尽くしているだろうか、と自らに問いかけるのです。既にあらがえないような魅力のあるクラブであれば、そのままでもいいでしょう。私たちは、既存のクラブに人を引き付け、新たな魅力あるクラブを結成しなければなりません。それがロータリーを成長させ、未来を切り開く道なのです。

会長就任年度のテーマは？ それはどのように思い付いたのですか？

テーマは「ロータリーのマジック」です。これに、自分の好きな動詞を付けられるでしょう。「ロータリーのマ

ジックを信じよう」「ロータリーのマジックを広めよう」「ロータリーのマジックを土台に発展していこう」「ロータリーのマジックを祝おう」とか。

このテーマは、ドミニカ共和国を訪れた時の経験が基になっています。私たちは、家庭に浄水器を設置する支援をしていました。浄水器を組み立て、その中に濁った水を入れて、きれいな水が出てくるのを見せました。浄水器の使い方を教え、私たちが帰ろうとすると、1人の子どもが私の袖をつかんで言ったんです。「もう一度魔法を見せて」。この言葉が私の心を捉えました。私たちは、人々の生活に変化をもたらす手助けをしているのです。

会長として何を優先しますか？

会員増強を図る行動計画を推し進めることが、私の最優先課題です。私は、皆さんと同じようにロータリーを愛しており、ロータリーに未来があることを願っています。

私の第2の優先事項は、積極的平和を通じて分断された世界を癒やすことです。参加する方法はいくつかあります。「四つのテスト」をただ暗唱するのではなく、誰もが「四つのテスト」を実践すれば、より平和な世界が実現するでしょう。クラブが「四つのテスト」を創造的な方法で活用してくれることを願っています。そして、ピースポール（平和の柱）プロジェクトという方法もあります。クラブは、地元の公園や町の広場などに平和の柱を立てることができます。柱に書かれた平和のメッセージは、ロータリーが平和構築に取り組む団体であることを地域社会に示すものです。さらに、ロータリーにはオンラインで参加できる「積極的平和アカデミー」があります。ロータリーの会員ではなくても、誰でもこのアカデミーを受講することができます。また、ロータリー平和センターは、人々の生活を変える強力なアクティベーター（活性化因子）です。中東の



私は、ロータリーが「あらがえない魅力」であってほしいと願っています。

イスタンブールに新しい平和センターが開設されます。2025年2月にはその場所で、平和会議の開催を予定しています。

最後は継続性です。それは二つのことを意味します。指導的立場にある人たちが、その前任者や後任者と協力すること。そして、クラブが取り組んできたことや、クラブに根付いてきたことに目を向けることです。会長が退任したからといって、成功したプログラムを止めるべきではありません。仮に、クレム・レヌーフ会長やジェームス・ボーマー会長が退任後、ロータリーがポリオ根絶活動を廃止していたとしたら世界はどうなっていたでしょうか？

アーチック氏の好きな言葉の一つ「イエスと答えた後に人生はより面白くなる」について教えてください

私はよく、「イエスと言おう、考えるのはそれからでいい」と人に言っています。「週報を編集してみませんか？」「イエス」。「会長になってみたいですか？」「イエス」。「これ、やってみませんか？」「イエス」。私が「ノー」と口にするのは、「ノープロブレム」と言うときだけです。人生は多くのチャンスを与えてくれます。「イエス」の姿勢で向き合いましょう。それから次に何をすべきか考えるのです。

感染症との闘い ～ポリオ根絶とロータリー～

昨年11月に開催された第52回ロータリー研究会の第2セッション「ポリオを知り行動しよう」から、尾身茂氏の講演要旨をお届けします。アジアを舞台に繰り広げられたポリオウイルスとの激闘の軌跡を振り返ります。

写真・グラフ提供：尾身 茂氏

ポリオ根絶への挑戦

私は30～40代の働き盛りの頃に、アジアのポリオ根絶に関わっていたので、ポリオは最も思い出深い感染症です。本日はポリオ根絶を長年支えていただいたロータリーの方々に、お会いできることを大変うれしく思います。今日は皆さまからの寄付がポリオとの闘いにどう貢献したか、というお話をします。

ポリオとの闘いは、1988年にWHO（世界保健機関）の総会での決議「2000年までに世界からポリオをなくそう」をきっかけに始まります。その中で、私はアジアのポリオ根絶に責任者として携わることになりました。当時、アジアでは中国を中心に5,991件ものポリオ感染例がありました。これは氷山の一角でした。なぜなら、ポリオは100～200人が感染しても、症状が出るのはごく一部だったからです。

その頃は、ポリオをモニターするシステムがほとんど機能していなかったため、実際の患者はこの何十倍、何百倍はいたと思います。ポリオの根絶とは、感染者をなくすだけでなく、環境からもウイルスをなくすということですから、かなりハードルの高い目標を世界で決めたといえます。

ポリオ根絶のための戦略は、簡単に言うと三つ。一つ目の戦略は定期予防接種で、1歳未満の子どもを対象にワクチンを投与するというものです。

しかし、これだけでは病気を抑えられても、人々が生活する環境から根絶することはできません。

それを補う二つ目の戦略こそ、ロータリーの皆さまが貢献された全国予防接種日（National Immunization Days：N I D s）です。これは1年に1度、期間を設けて、定期予防接種を受けたか受けていないかにかかわらず、5歳以下の子どもにワクチンを投与するという作戦です。

さて、モノでもウイルスでも「ある」ことの証明は簡単ですが、「ない」ことの証明は大変ですよね。ポリオ根絶の基準は「ウイルスがゼロ」という証明をしなければいけないので、極めて難しいんです。そこでわれわれは三つ目に重要な戦略として、ポリオだけに

ポリオの根絶は「ウイルスがゼロ」の証明だから、極めて難しいんです



尾身 茂

（公財）結核予防会（JATA）理事長
認定NPO法人全世代 代表理事
世界保健機関（WHO）西太平洋地域名誉事務局長
（独）地域医療機能推進機構（JCHO）名誉理事長

ポリオウイルス根絶に向けての三つの戦略

- ① 1歳未満の子どもへの定期予防接種の実行
- ② 全国予防接種日(N I D s)を設定し、5歳以下の子どもに一斉投与
- ③ 急性弛緩性麻痺(A F P)サーベイランスの立ち上げ

限定せず、急性弛緩性麻痺(しはん まひ Acute Flaccid Paralysis: A F P)をモニターするシステム(A F Pサーベイランス)を立ち上げました。ポリオの症状は急性弛緩性のまひですが、この症状が現れる病気はポリオ以外にもごまんとあります。ということで、発展途上国では医者が少なく、ポリオとポリオ以外のA F Pを区別することがほとんど不可能でした。当時の日本の医者でも正確に診断するのは難しいくらいだったのです。ですから、A F Pの症状が出た場合は、全てこのサーベイランスに報告してもらうようにしました。その際、患者の便を必ずWHOの指定検査機関に送ってもらいます。それを検査すると、ポリオか否かが確実に分かるというわけです。

そして、ここは「ウイルスゼロ」の証明に関する大事な部分なのですが、学会の発表を調査すると、興味深いことが分かりました。それは、病気を確認するシステムが機能している地域や国では、人口10万人に対して年間平均1人にA F Pの症状が報告されるというものでした。

A F Pのサーベイランスにはメリットが2点あります。1点はポリオであろうがなかろうが、A F Pを報告してもらい、便を検査することで、ポリオ患者を見逃さなくなることです。もう1点は、人口10万人に対して、1人以上

の症例報告が来ない場合、サーベイランスのシステムがうまく機能していないと分かることです。難しく言えば、サーベイランス、つまり、病気報告の質の評価がシステムに内在化しているわけです。

この三つの戦略が果たせれば、ポリオは確実に根絶できると分かっていました。なぜなら、ポリオのワクチンは新型コロナウイルスのメッセンジャーRNAワクチンに比べても有効度が高い、極めて優れたものだったからです。

資金不足と国際ロータリーの関係性

計画が進行する中で多くの困難が伴いましたが、1番目の壁は資金の絶対的不足でした。当時、私が担当していたアジア地域では50億円が足りませんでした。実はこの問題を解消してくれたのが国際ロータリー(R I)なんです。

1990年にWHOのアジア責任者となった私は、資金調達のために、日本政府や経団連、世界銀行など、各所をお願いに行きました。しかし、「ポリオ根絶なんてできるわけがない」という懐疑論もあり、資金集めは難航しました。

ある時、北京でポリオの関係者が集う会議がありまし



1歳未満の子どもにポリオウイルスの定期予防接種を実施。現在、日本ではポリオ、ジフテリア、百日ぜき、破傷風の発症を予防する4種混合ワクチンが生後2カ月から接種されている



5歳以下が対象の全国予防接種日。カンボジア・ベトナムにかかるメコンデルタでは、多くの人が水上生活を営む。ワクチン投与の際は川上・川下・両岸に予防接種チームを置き、対処した



A F P診断時の模様。発展途上地域では、ふん便を採取する機材がない場所も多い。その際はマッチ箱などに大便を入れ、WHOの指定検査機関に送っていたそう

た。そこにはR Iや日本のロータリアンも出席されていました。その初日に、R Iの方と日本のロータリアンから「尾身さん、話がある」と言われました。

先ほど、ポリオ患者は5歳以下だと言いましたが、なぜか中国では症状のある子どものほとんどが4歳以下だったんです。それを聞いたロータリーの人が「WHOが中国に限ってワクチンの投与対象を4歳以下にするという方針に変更してくれば、R Iは2億円近く出すことをこの会議で約束します。尾身さん、なんとかWHOの方針を変えるよう説得してくれませんか」と言うんです。資金不足に悩んでいた私は、R Iからの提案に飛び付きました。

私はアジア責任者でしたが、WHOには世界全体を総括する責任者もいます。彼とは方針の変更を巡って、1時間近く話し合いました。ところが、責任者は「絶対に駄目。ロータリーがお金をくれるからって、WHOのポリシーを変更したら、われわれの信用に関わる」と言って聞きません。だけど、私としてはロータリアンの深い理解に基づいた提案を受け入れたいわけです。責任者は私の思いを理解しつつも、立場上、方針の変更を認めるわけにはいきません。

そこで、私は彼に「悪いけど、20分くらいの長いトイレに行ってください」と言いました。彼は私の意図を理解して、席を外してくれました。私はすぐに「ロータリーが申し出てくれているから、ぜひ、中国だけワクチンの対象を4歳以下に限定した方針変更を受け入れたい」と提案し、その場にいた全員の賛同を得ました。WHOの総括責任者がいない間に尾身が勝手に決めたということなら彼のメンツも保てると思って、ここで方針の変更を決めたんです。

結果的に、ロータリーからのこの2億円が呼び水になったんですね。その後、ロータリアンの方が1,000円の昼食代を100円のおにぎりだけで済ませて、後は寄付に回しているエピソードも含めて、日本政府にしつこく資金提供を求めました。当時は細川内閣でしたが、ロータリーがするなら政府もと、8億円の無償資金を出してくれたんで

す。この動きを見て、他の組織から「R Iと日本政府に加え、民間が本気になったらできるんじゃないか」というメッセージがあり、あっという間に残りの40億円を集めることができました。皆さんの貢献がどれほどポリオ根絶に良い影響を与えたか、これはぜひ申し上げたかった。

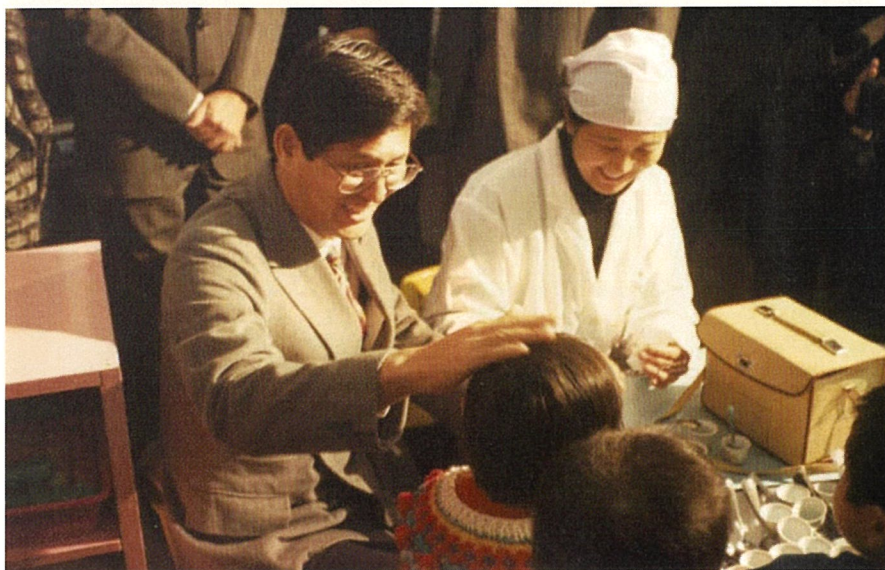
ポリオ根絶作戦の政治的困難

2番目に直面した課題は政治的な問題です。先ほど、中国はなぜか5歳の子どものポリオ患者が少ないという話をしましたが、中国にはそれ以外に第2子、第3子の感染者が多いという問題がありました。

当時、中国では一人っ子政策を行っていました。しかし、実態としては、第2子、第3子がいます。予防接種はコミュニティで作った台帳に基づいて行われます。そこに第2子、第3子の名前があると、罰金が科せられたり、地域に迷惑がかかりますよね。だから、第1子しか台帳に書かないわけです。その結果、第2子、第3子はワクチンを受けられないという状況がありました。

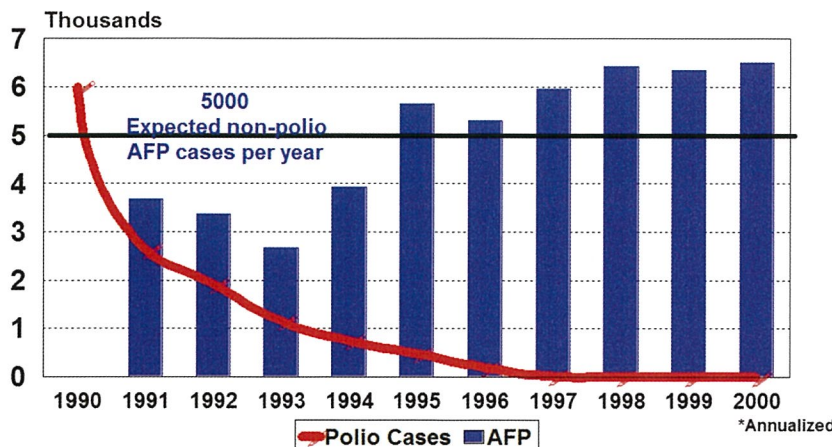
この問題を解決しようとする、中国の政策に口を出さざるを得ない。しかし、これは内政干渉になります。WHOは国連の組織として、中国に「一人っ子政策をやめろ」とは言えないわけです。

私は以前から、日本でいうところの厚生労働省の大臣を知っていました。彼の北京のオフィスに行った際、一人っ子政策という言葉は絶対に使わないと決めて、直談判しました。中国だけ第2子、第3子のポリオの患者が多いというデータを見せて、「大臣閣下、何とかしていただけますか」と申し上げたら、「尾身さん、話は分かった」と。で、「ちょっと時間をくれ」ということで、私はフィリピンのオフィスに戻りました。そして、2週間後に「3週間後に北京の人民大会堂で各省の保健関係者の会議をするから、尾身さんも来てくれ」という連絡が届きました。



中国の4歳以下の子どもたちに、ポリオワクチンを接種している場面。子どもの頭をなで、柔らかな笑みを浮かべる若かりし頃の尾身氏

Polio Cases and Acute Flaccid Paralysis Western Pacific Region 1990-2000*



ポリオ症例と急性弛緩性麻痺 西太平洋地域 1990～2000年

青の棒グラフはAFPの報告数、赤の曲線はAFPのうちポリオ患者数、横軸「5」部分の黒いバーは、ポリオ以外のAFPの年間想定数（5,000人）。グラフからは、97年以降、西太平洋地域では病気報告数が高水準を保たれているにもかかわらず、ポリオ患者が現れなかったことが分かる

中国には30を超える省（日本でいう県）があります。各省から保健関係者が100人以上来るので、何千人と集まるんですね。そこで私がアジアにおけるポリオの現状をお話した後に、例の厚労大臣が演説をしました。

その会議は夕食に近い時間でしたが、その大臣がはっきり「明日の朝から全ての子どもにワクチンを投与するように」と言うんです。これを聞いた関係者は、「全ての子どもに」ということは「第2子、第3子の名前を台帳に載せてワクチンを投与しても、罰せられない」と分かるんですね。この時、私は中国のポリオ対策の成功を確信しました。そして、実際に3年間の特別予防接種週間を経て、中国からはポリオが根絶されました。

ポリオウイルス根絶に向けた最後の闘い

ここからは西太平洋地域でポリオ患者が本当にゼロになったことの根拠を説明します。まず、（上図の）表の黒いバーは最低限、クリアしてもらいたい調査数です。青い棒グラフは報告されたAFPで、赤の曲線はポリオと診断された患者数を示しています。90年のAFPはデータがありませんが、ポリオ患者だらけですから、青い棒グラフは図を突き抜けるくらい伸びていたはずですよ。

このグラフからは、アジアのサーベイランスの質が向上したことが分かります。そしてアジアでは、97年3月19日にカンボジアで見つかった生後15カ月の女児の症例以降、ポリオ患者は出ていません。

でも、数字だけだと本当にポリオがなくなったのかという疑問が残りますよね。だけど、駄目押しとなる根拠も

う一つあります。

95～96年になると症例の報告が散発的になりました。病気報告のシステムが正確になったので、患者を取り巻く環境も把握できるようになったのです。それを分析すると、ある子どもが感染してから、どんなに遅くても3週間以内に次の子どもが感染することが分かりました。便から出たポリオウイルスは、3週間は生き延びるからです。

患者が複数出てくる場合も考慮して、3週間の2倍、あるいは3倍の9週間ほど待って次の患者が出なければ、ポリオウイルスが環境からなくなったといえそうですね。われわれは絶対に間違いを犯さないよう、3年間待つことにしたんです。そして、サーベイランスの基準は維持したまま、3年間待ってもポリオ患者は出ませんでした。

ポリオの根絶には、たくさんの困難がありました。そもそも、対象の90%にワクチンを投与するなんてことは、世界の公衆衛生上なかったんです。これを可能にしたのは、発展途上国の第一線で働く医療関係者の献身的な努力のおかげです。そして、ロータリアンの皆さんの貢献がなければ、われわれはポリオ根絶の戦略をここまで実行できませんでした。

この場でお願いまでするのはずうずうしいかもしれませんが、いま一度、ここで力を合わせてポリオ根絶に向かっていただきたい。最後の大変な時期だからこそ、ロータリアン、日本政府、G7、国連が一つになれば、ポリオ根絶という難しい仕事を完遂できると思います。

ロータリアンの皆さん、今までのサポート、ご尽力、本当にありがとうございました。ポリオの根絶まで、「あと少し」。一緒に頑張りましょう。

“ロータリアン、日本政府、G7、国連が一つになれば、ポリオ根絶という難しい仕事を完遂できると思います”

毎日を ロータリー・モメントと

第 2770 地区 埼玉南東

梨本 松男ガバナー (幸手 R C)

初めて、私がロータリーを知り意識したのは、今から 32 年前。青年会議所の会員として、1991 - 92 年度の当地区ガバナー、亡き牧内操氏の講演を拝聴した時である。牧内氏はまだ法人体制などなかった当時、大きな会社組織のように税理士事務所を運営されていた方で、駆



わが幸手 R C の仲間たちとは、フィリピンへも出かけた。地区補助金を活用し、国際奉仕を実感

け出しの私にとっては雲の上の存在。そして何より、その話は刺激的な素晴らしいロータリーの話であった。

次は、クラブの先輩となった高浜彰男 1998 - 99 年度ガバナーのクラブ拡大活動の時。幸手市内に二つ目のクラブを設立しよう、という時で例会が昼の幸手 R C、夜の新設クラブ・幸手中央 R C、ロータリー入会に当たり、どちらかを選べと。私は昼の幸手を選択したが、いずれにしても、“当然の入会”が前提の話であったので、今思えばご迷惑な(?)話、とつい、笑ってしまう。

それから 25 年。クラブと地区の役職を重ねつつ、入会してすぐクラブの野球部に入り、甲子園を目指す(ちなみに何度か経験済み)など楽しい歳月が流れる中、何といっても、幸手 R C が若輩者の私をガバナー候補として推薦、ガバナーノミニ・デジグネートとして決定、というモメントを次々に迎えた。

田中作次 R I 会長(2012 - 13 年度)、北清治 R I 理事(2013 - 15 年度)など、素晴らしい先輩方を輩出する自慢の地区である。浅学非才の私であるが、これまでの先輩ガバナーの積み上げてきたロータリーの歴史を汚すことなく、ガバナーとして、毎日をロータリー・モメントと感じながら、今後とも鋭意、ロータリー活動に取り組む所存である。(税理士)

エンゲージメントを育む 一年

第 2790 地区 千葉

鵜沢 和広ガバナー (千葉若潮 R C)

私がガバナーになるきっかけは、2024 - 25 年度、所属するクラブが創立 25 周年を迎えることからでした。自然とその年度には「みんなで、地区をリードするという舞台を演じよう」と。当 R C は地区内 82 クラブ中、創立順では 1999 年と 5 番目に新しく、会員数も 32 人前



シンガポールの下見(私は左から3番目)

後と決して多くありません。それでも、2016 年にはカンボジアで国際奉仕活動、19 年にはローターアクトクラブ提唱、親睦活動も活発、団結力と行動力には定評のあるクラブなのです。25 周年事業を進める中、節目の年には私がガバナーの役を演じます、地区幹事長や地区大会実行委員など、会員全員が自分のパートを力いっぱい演じましょう！を合言葉にしました。ですから全員楽しんで、もちろん私も楽しんでのこと、ガバナーに立候補するに当たり、不安はありませんでした。

いざガバナーとなり、当地区三大セミナー(地区チーム研修/会長エレクト研修/地区研修・協議会)の準備から始まり、李東建元 R I 会長をお迎えしての地区大会まで、怒濤のような毎日が続き、何も言わずとも、皆自分のプランで動いてくれています。ガバナー公式訪問は、会員全員が交代で、私と同行してくれる日々です。

素晴らしい仲間と力を合わせて進むガバナーとしての一日一日こそかけがえのない時間であり、エンゲージメントを育んでいるロータリー・モメントとなります。

25 周年は、2024 年 5 月のシンガポール国際大会でお祝いするのが、周年事業集大成のお約束。写真は 2023 年の秋、有志で大会時の“地区ナイト”の会場探しに行った時で、祝祭が重なりそうです。(開発計画)

“ゴルフ禁止令”の中で

第 2800 地区 山形

伊藤 三之ガバナー (山形北 R C)

私の所属する山形北 R C は会員数 80 人ほど。その中に、職業分類が「ツアープロゴルファー」の会員がおります。レッスンプロではなく、日本プロゴルフ選手権などにも出ているツアープロゴルファーです。

そのこともあってなのか、山形北 R C ではゴルフが非



ゴルフ禁止の 1 年間の中、旗が揺れました (私は右から 2 番目)

常に盛んです。いわゆるシングルプレーヤーが 10 人近くおります。地元の名門コース・蔵王カントリークラブで、5 年連続クラブ選手権チャンピオン、という強者の会員（職業分類・介護施設経営）は、テレビ番組でも何とプロを打ち負かしたほど。

ですから、毎年 10 月、山形市内の七つのロータリークラブによるクラブ対抗ゴルフコンペが開催されると、わがクラブは特に近年、常勝軍団となっています。私自身も公式ハンディは 9 で、例年なら、年間 60 回くらいコースに出ています。しかし、ガバナーの任務に本気で取り組む決意を示すため、ガバナー年度は“ゴルフ禁止令”を自らに課しました。

自ら課した“ゴルフ禁止令”ではありますが……私は、一計を案じました。2023 年 10 月 29 日の山形市内 7 R C クラブ対抗ゴルフコンペは、「ポリオチャリティコンペ」の副題を冠し開催。私は打ち下ろし名物ショートホールのグリーン横に、特製のエンドポリオのフラッグを立て、一日中待機。片や、この日のために作ったエンドポリオの特製マーカーを参加者に配り、ポリオ募金を呼びかけました。

おかげさまで 8 万 7,500 円の寄付を集めることが。諸方面で大成功、感謝です。

(弁護士)

茨城ガイドブック『見て覧』あります

第 2820 地区 茨城

大久保博之ガバナー (水戸 R C)

ロータリーは、ポリオ、識字率、水など国際的な課題に対し、総体として R I で、単体なら各クラブごとに奉仕を進めています。一方、地域の課題の解決というテーマもあります。当地区の所在地域・茨城県は、「全国魅力度ランキング最下位」という評価が続行。何とか地域



まさに身近なところから活性化はできるものですね (私は真ん中)

に人を呼び込み、経済の活性化を図らねばなりません。

そこで当地区では、全クラブの社会奉仕委員会と、地区の社会奉仕委員会の共同作業により、『ミシュランガイド』ならぬ茨城ガイドブック『見て覧 (ミテラン)』を制作したのです。クラブ推薦スポットを二つ出させていただき、それを編集。公式訪問では、私は朝から各クラブお薦めのスポットを見学後、例会、協議会と展開していきました。連日 38℃ 以上の猛暑が続いた 2023 年の夏、私は毎日のように神社の石段を上り、野山をかき分け、もう行軍状態でした。今振り返ると「気合があれば毎日でもできるものだな」とわれながら思います。

その流れのまま、私と水戸 R C の有志は「水戸に新しいコンテンツを！」と常設の寄席をつくりました。目下、土日みの 4 公演ですが、生の落語家に接することができ、地域の活性化に役立っていると思います。もちろん『見て覧』にも掲載、ぜひお越しください。

魅力的なコンテンツやスポットがない、と外部から思われたら、どう生み出せばいいか。既存のものをどう磨き連携させていくかが、今後の活性化の鍵かと。「地域社会の経済発展」のカテゴリーです。ガバナー年度が終われば、次年度の私は、クラブの社会奉仕委員長になって引き続き、頑張りたいと思います。

(私立学校)

地区のマスコット 「ロータくん」

第 2830 地区 青森

築館 智大ガバナー (八戸RC)

ロータリーに入ってもう二十数年になります。入ってすぐの頃にはもう、会員増強の目標が常にあったように記憶しています。こんな私は毎年、「会員増強、頑張りましょう!!」と連呼していますが、なかなか……そしてむしろ、減少傾向が続いているわけです。



左から私、ロータくん、三戸RCの大野誠会員。もう大人気です

ガバナーエレクトになったのを機に、どうしたら減少傾向に歯止めがかかるのか考えました。トラディショナルなロータリーは存在感がありますが、ちょっと一般の方々には気遠いのかも、もっと身近に感じていただけるようなロータリー、それがあればいいのか？

「あ！ そうだ！ 地区のゆるキャラを作ろう!」。同期の第 2770 地区・梨本松男ガバナーの助言も得て、デザインは八戸学院光星高校のインターアクターの皆さんに任せ、「ロータくん」完成。ガバナー公式訪問時には必ず帯同し、地区のイベント、多様な奉仕活動時、いつも一緒です。

ロータリーに入って素晴らしい方々と知り合いましたが、ガバナーになってさらに、知り合いの輪を広げることができました。そして、「ロータくん」がきっかけになり、一般の皆さんにもその“輪”が広がっています。今後もゆるキャラ「ロータくん」と共に、ロータリーが皆さんになじみのある団体になっていければ、と思っています。ガバナー年度が終わっても、私はロータくんと一緒に、そんな“輪”を広げていきたいです。

人と人のつながりで、地域で世界で、「よいこと」ができるロータリーはすごい、と改めて感じています。活動は現在進行形ですが、未来にもつなげていける、と思っています。(外食産業)

背後からウワーツと やって来たもの

第 2840 地区 群馬

保坂 充勇ガバナー (沼田RC)

2003 年 11 月 28 日。この年、私の所属する沼田 RC は、タイの子どもたちへ、通学用リサイクル自転車を贈呈。その贈呈式のため、クラブの仲間 15 人ほどで共に過ごした日。この体験が、私のロータリー・モメントであり、今の私のロータリー活動を支えています。



2003 年 11 月 28 日。タイで実感できた私のメモリアル記念日

入会して 2 年間、私の出席率は、実を言うと 50% ほどでした。何しろクラブの事業をいつ、誰が、何のために決めたのかも分からず、先輩に言われるがまま、ただただ動いていました。当然つまらない。親しい新会員たちとは「いつ辞める？」などと……。

そんな私たちの意識がガラリ、と変わったのは、この 2003 年の国際奉仕事業に参加してから。中古自転車 480 台を事前に送り、日本語で意思疎通できるバンコク・スリウォン RC の仲介を得て、自転車を小学生 2 人に 1 台相当として贈呈しました。

当日は、校庭で式典が始まるのを、椅子に座って待っていました。すると、背後から何やら喜びの感覚がウワーツとやって来るではありませんか。

何これ？ 振り返ると、子どもたちのニコニコ顔があふれていました。帰路、バスに乗っていると 2 人の女の子がまるで宝物を扱うように、自転車に乗らず押していくのが見えました。「事業を行ってよかった」。この時初めて、私は奉仕の喜びを実感したのです。

以後、当クラブでは国際奉仕がとて盛んになり、今日に至っています。会員数は当時 52 人でしたが、事業 2 年後くらいから増加傾向となり、2023 年 7 月 1 日現在 70 人。いいクラブです。(不動産鑑定士)

このクラブにいたから

第 2580 地区 東京・沖縄

栃木 一夫ガバナー (東京北RC)

この写真は、東京北RCの名誉会員でいらした故・三笠宮崇仁親王と、崇仁親王妃百合子さまに、臨席いただいた忘年家族会でのものです。三男は、百合子さまから「何年生？」とお言葉をかけていただいたんだ、と後で話してくれました。

東京北RC創立55周年記念誌『心のみちしるべ』によると、当クラブでは1965年より、崇仁さまを名誉会員としてお迎えしています。66年7月19日の例会では「古代のこよみ」と題する卓話を拝聴していますし、当クラブ会員となられてからは「今後は時間の許す限り出席する」とあいさつされ、以後、崇仁さまをお迎えしているクラブであるということが、当クラブの特色、誇りとなっていったと記されています。

その言葉通り、毎年の忘年家族会、周年式典、ゴルフ会など、さまざまな機会に崇仁さまは出席くださいまし

た。当クラブでは、毎年、赤坂御用地内の宮邸に「名誉会員継続」をお願いするため、新旧会長・幹事がそろって訪問するのが習わしとなりました。宮邸では、お手作りの梅酒を頂いたり、目を通されていたクラブ週報へも質問を頂いたり。殿下は誰とでも分け隔てなく、にこやかにお言葉を交わされました。私が会長の時から健康を害され、クラブ行事への参加、出席がなくなり、残念ながら2016年に薨去こうきょされました。享年102(満100歳)のことでした。

東京北RCというクラブに入会しなければ経験できない、貴重な心に残る体験となりました。

(機構部品製造販売)



殿下ご夫妻と共に。もう二十数年以上前……若い私は後列右端

視界がパッと開けた

第 2590 地区 神奈川

樋口 明ガバナー (神奈川RC)

誘われるまま入会したのは34歳。サラリーマンから家業を継いで間もない頃で、ロータリーに関する知識は皆無でした。いざ入会してみると、名前を覚えてもらえないのは当たり前、当然歓迎会もなし。これくらいはたいてい気にはなりませんでしたが、面と向かって元気よくあいさつしても無視、私が人前で話していると「あれは誰だ？」とおちゃらけられて、周りの人が受けている光景を目の当たりにした時は、正直悔しかったですね。

辞めようとは思いませんでしたが、入会して数カ月は卑屈だったかもしれません。そんな時に、クラブの重鎮であり当時、横浜を代表する企業の社長だった鈴木邦之会員が「ロータリアンは、社会的地位や会社の大小なんて関係ないんだよ。みんな公平なんだから、僕のことでも鈴木さんではなく、邦之さんと呼んでくれればいいんだよ。週1回のこの1時間は仲間に会って話をして、心

からリラックスできるひとときなんだ」と。私の様子を気にかけてくださっていたのかもしれませんが、まさに、絶妙のタイミング。その一言で、視界がパッと開けたような気がしました。

その日以降、どんどん先輩方の胸に飛び込んでいくことができました。GSEのホストファミリーを受けたり、インターアクトクラブ設立に向け、がむしゃらになったり。頑張るほど人が集まってきた、ロータリーが、ロータリーの仲間が好きになっていきました。

今は名誉会員になられた「邦之さん」の一言と眼鏡の奥の優しいまなざしは、今でも、脳裏に焼き付いています。(建材販売)



楽しかった地区の米山奨学生、学友とのブドウ狩りで黒田隆嗣地区幹事(左)と

アメリカ・パームシティー

米山から世界の町へ (29)

ヤシの木が豊富にあることにちなんで名付けられ、現在も多種多様な動植物が生息する自然豊かな都市です。



米山奨学生・米山学友の近況を、その故郷や、今、暮らしている町と共に紹介するシリーズです。今回の紹介者は……

Haitai (株) 代表取締役社長

クリстал・バーネット さん
(アメリカ / 2017 - 18 / 那覇南 R C)

「Hello!」

私は現在、沖縄に住んでいますが、ロータリアンの皆さんに、私の生まれ故郷アメリカ・フロリダ州パームシティーとその周辺のお薦めを紹介します。

まずはパームシティーからすぐの場所にあるハルペーショキー広域公園から。ハルペーショキーとは、かつてこの地に暮らしていたセミノール・インディアンという言葉で「ワニの水」を意味しています。楽園のような所で、草木を楽しみながらセントルーシー川に沿って歩けば、景色はどれも美しく、フロリダの自然を満喫できます。

また、近隣にあるトレジャーコースト・ワイルドライフ・センターでは、多種多様な野生動物と触れ合えるだけでなく、傷ついた野生動物がリハビリを行う姿を見学することもできます。現地の生態系や動物保護活動への知見を深める機会となること請け合いです。

フロリダは年間を通して温暖で、一年中半袖のまま過ごす人もいます。こうした気候や砂質の土壌からアメリカ有数の柑橘類の生産地で、特にオレンジが有名です。他の地域で取れるオレンジとは見た目も違って、味はジューシー。「フロリダ・オレンジ」と呼ばれており、名産品となっています。



フロリダの自然を満喫できるハルペーショキー広域公園



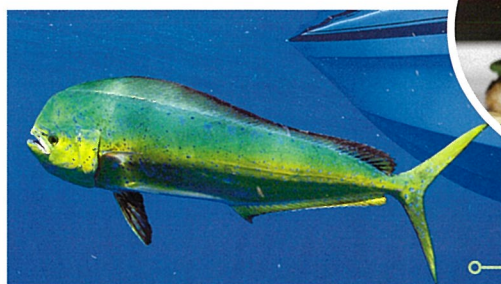


ワイルドライフ・センターで保護されたフクロウ



地域の名産品、たわわに実る
「フロリダ・オレンジ」

パームシティーは北大西洋の海岸沿いであり、魚介類も豊富です。シーフードが好きな日本人のたちにも、楽しんでもらえるのではないのでしょうか。中でも地元でマヒマヒと呼ばれる魚（シイラ）は、フライやソテー（焼き料理）、ハンバーガーの具材などいろいろな料理に使われていて、住民たちにとっても人気があります。



人気の魚マヒマヒと、
その身のソテー



奨学期間中は、那覇南ロータリークラブ(RC)のカウンセラー・上原慎次さんをはじめ、皆さんには本当に助けられました。卒業後は、沖縄にとどまって健康や長寿に関わる仕事に就きたいという思いがありました。そして会社経営者でもある会員の姿を見て、自分も地域社会の一員として、沖縄で恵まれない人々を助けたいと思うようになり、会社を起こすことにしました。現在は、沖縄産の黒糖、お茶、サプリメントを商品化し、アメリカと日本で販売しています。

また、SNSを活用した広報活動の傍ら、沖縄に駐留するアメリカ軍人らに向けたセミナーで島民の暮らしや長寿の秘けつを伝えたり、沖縄の子どもたちへのスピーチをしたりしています。那覇南RCの皆さんは今でも、さまざまな機会に声をかけてくれて、当時と変わらぬお付き合いが続いています。私のような外国人にとってはとても貴重なコミュニティで、絆と恩義を感じています。

私の夢は、沖縄の健康グッズの世界最大の輸出業者、沖縄で最も有名なソーシャルメディア・インフルエンサーになり、沖縄の魅力を世界に伝えていくこと。“長寿沖縄のメソッド”を世界中の人々に広めることを目標に、日々前進しています。



写真上：奨学生時代のクリсталさんと、当時会長だった上原カウンセラー。右：現在はインフルエンサーとしても活躍中！



※米山記念奨学事業、または「よねやまだより」へのお問い合わせは、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281 Eメール : mail@rotary-yoneyama.or.jp

People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

『ROTARY』3月号から



ハンガリー

「2021年は継続できなくなった」と運営者から報告を受け、ダウン症候群と、その他の知的障害のある子どもたちのための1週間のサマーキャンプのため、ケチケメート・ローターアクトクラブが立ち上がりました。プログラムの継続を決めた同クラブのアナ・アンタルファルビさんは「私たちの目的は、日中にさまざまな活動を通じて子どもたちの成長を助けることです。これにより、親たちにゆとりができ、困難を乗り越えることができます」と話します。大学を基盤とするこのクラブは心理学部の学生で構成され、8人の会員

と数人のボランティアがワークショップや料理、配膳、清掃を担当しています。23年に17人の子どもと家族が参加したこのキャンプには、年間約3,100ドル（約40万円）の費用がかかります。「スポンサーであるロータリークラブが今年初めて、1日分の食事を提供してくれて、別の日には昼食も作ってくれました。キャンプの雰囲気と私たちの活動の重要性をじかに体験したスポンサークラブは、キャンプに資金を提供することを、毎年の募金目標の一部としてくれました」（アンタルファルビさん）

419,000人

ヨーロッパにおけるダウン症候群患者の推定数（2015年）

約156cm

インドのある場所での1日の降水量

南アフリカ

2018年、アメリカ・ワイオミング州ジャクソンホール・ロータリークラブ（RC）は、南アフリカ育ちの熱心な医療従事者ジュリア・ヒームストラさんから、卓話で南アフリカの水不足について聞いたことから、コンパクト式浄水器の提供を決めました。さらなる支援を考えていたところ、ヒームストラさんが、当時、現地のンツィカ中学校の衛生施設を改修していた南アフリカのグラハムズタウンRCを紹介してくれました。「水の供給が不安定で、水が止まると、学校も閉校してしまいます。私たちは、子どもたちが学びの場から遠ざかっていくのを目の当たりにしていました」と話すのは、第5440地区（アメリカ）パストガバナーのスチュアート・パルマーさん。クラブは、グローバル補助金を使って活動

に協力するとともに、地区補助金を利用して、他の10校での給水システムを改修しました。22年、両クラブは以前に支援した7校で、トイレとキッチンを改修するためのグローバル補助金40万ドル（約5,600万円）を受領。7,200人以上の子どもが通う10以上の学校のキッチン、トイレ、その他の衛生施設を全面的に改修しました。「信じ難い変化を目にしています。水を手に入手ただけでなく、これらの学校全てを一新できたのです。これは大きな成果です」（パルマーさん）

728校

穴を掘っただけのトイレしかない南アフリカの公立学校の数



カナダ

アルバータ州オールズRCは、市民団体に補助金を授与する活動を活性化しようと、投資家が起業家のアイデアを審査し、投資するかどうかを決めるテレビ番組「Dragon's Den」から着想を得たコンテストを開始。約12の市民団体の代表が、自分たちの提案を発表しました。各団体に5分間が与えられ、その後ロータリアンから成る審査員による5分間の質問が続きます。優勝した団体には、約1万ドル（約140万円）が授与されます。重要な点は、単に活動の促進にとどまらず、インターアクターや消防士の士官候補生を含むさまざまなグループが、このイベントを通じてプレゼンテーションのスキルや創造力を発揮できる点です。

350万人

カナダの起業家の数



アメリカ

「北米の植物種の多くは、ミツバチによって支えられています」と話すのは、ワシントン州ウッディンビルRC会員のデイブ・ハンターさん。彼のクラブは、シアトル郊外で養蜂プロジェクトを実施しています。会員は寄贈されたワインだるを転用して、花粉を媒介するミツバチを引きつけるためのプランターを作ります。地元の商店は、クラブの財団に年150ドル（約2万円）を寄付することで、店頭はこのプランターを一つ設置できます。プランターに付けた二次元コードを読み取れば、このプログラムと受粉昆虫の重要性に関する情報が掲載されたクラブのウェブサイトアクセスできるようになっています。「プランターを設置するだけでなく、それを通じて啓発することが大切」と話すハンターさんは、ミツバチや巣箱などを扱うCrown Beesのオーナー。春には、クラブ主催で、市、企業、園芸クラブ、非営利団体と協働し「Pollinator（花粉媒介者）Fest」を開催。約500人の参加者に、ミツバチに関する最新情報を提供しました。



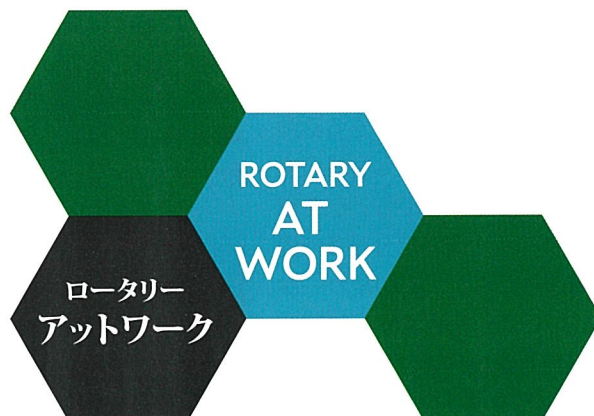
2mm

北米に生息する最小のミツバチ、「*Perdita minima*」の体長

インド

モンスーンによる豪雨は、定期的にマハラシュトラ州を襲います。ムンバイ・ダウンタウン・シーランドRCは、5万ドル（約700万円）のグローバル補助金の支援を受けて、パルガー地区の洪水管理を支援する五つのダム建設を監督しました。スリランカのコロンボRCと協力して建設プロジェクトを指揮した会員のチャンドラブラバ・コナさんは「この土地は岩石の硬い土壌でできているため、雨水は地面に吸収されることなく地表に流れ出てしまいます」と述べます。ムンバイRCの元会長シャビール・ラングワラさんからの約3万ドル（約400万円）の寄付がプロジェクト達成への大きな助けとなりました。新しいコンクリート製のダムによって、水を貯蔵することが可能になり、農家は耕作地を広げ収穫量を増やすことができます。コナさんは、このプロジェクトで農家の収入が「飛躍的に増加する」と話します。





クラブ初の企画！ 中学生の職業体験

東となみRC

第 2610 地区・富山県

当クラブは会員の平均年齢が46歳という、日本一フレッシュな!? クラブです。コロナ禍中には退会者が続出しましたが、そんな状況こそクラブを立て直すチャンスと捉え、積極的な会員増強で10人以上の新会員を迎え入れることができました。その結果、2021ー22年度の地区大会では地区ガバナー賞を受けています。そんな活気あふれるクラブの現況を反映するかのように、今年度、クラブ初の企画として「中学生の職業体験」を実施しました。

子どもたちが実際に道具を使い、より心に残りやすい体験となるよう、会員の事業所の中から四つを選び、その代表が講師を務めることにしました。具体的には、板に漆喰を塗る「左官体験」、ドローンを操縦してもらう「ドローン体験」、プログラミング通りにロボットを動かす「ロボット体験」、くさびを打ち込んで石を割る「石割り体験」の四つ。対象は1年生とし、11月15～16日に1校ずつ、地域の中学校を訪問しました。各校とも会場を四つのブースに分け、生徒全員がローテーションで体験できるよう

にしました。子どもたちは仕事の楽しさや技術の奥深さを感じ取ってくれたようで、将来の夢や希望を実現するきっかけになればと期待しています。

初めての企画でしたが、会員それぞれの仕事を生かすことができる事業です。子どもたちの笑顔、歓声も響き渡り、かけがえのない時間となりました。より良い活動に発展させられるよう工夫しながら、次年度以降も継続していきたいと考えています。





子どもたちと 遊び尽くした一日

熊谷東RC／熊谷南RC

第2570地区・埼玉県

11月14日、2クラブの共同事業として、熊谷市内の児童養護施設・おお里に入所する園児15人と小学校低学年児17人を、ぐんまこどもの国に招待し、一緒に遊具やアスレチック器具で遊びました。親からの虐待や育児放棄、または経済的な理由で入所している子どもたちですが、みんな元気で無邪気かわいく、ほんの数時間でしたが、私たちが笑顔と元気をもらいました。

鮭おかえりな祭

しもだて紫水RC

第2820地区・茨城県

筑西市内を流れる^{ごんぎょう}勤行川では11～12月にかけて、産卵のために^{そしょう}遡上する^{さけ}鮭が見られます。そこで、当クラブは11月19日、ごみのない、きれいな環境で鮭の遡上を見もらえるよう、「鮭おかえりな祭^{さい}」と銘打った市民参加型の川辺の美化活動を企画しました。

事業は、2023年9月に同市と結んだ「未来を担う子どもたちへの支援プロジェクト協定」の一環として、ひとり親世帯を対象に募集。

参加してくれた家族には、お米やお菓子、文房具などの生活支援品を贈りました。

当日は下館工業高校IACや市関係者も含め、総勢200人で河川沿いを清掃。汗を流した後は、こちらで用意した焼きそばと飲み物を楽しみつつ、交流を深めました。



見沼たんぼで自然を学ぼう

浦和東RC

第2770地区・埼玉県

当クラブは「見沼たんぼで自然を学ぼう」と銘打って、地域の子どもたちと田植えから収穫までを行いました。11月18日には豊作を祝い、収穫祭を開きました。

「見沼たんぼ」は、さいたま市東部に広がる保護緑地エリアで、この貴重な自然を、次世代を担う子どもたちに肌

で実感してもらおうと企画。6月に、はだしで田んぼに入り、育てた苗を一株一株植えるところから始め、真夏の草取りでは、同時に観察会も実施。子どもたちは田んぼとその周辺の生き物を、目を丸くしながら観察していました。

そして今回、青空の下、たわわに実った稲穂を親子で刈り取り、270kgのお米を収穫。四季を感じながら、無農薬で作物を栽培する難しさも実感する体験となりました。

当日は刈り取った稲わらをかまどにくべ、火加減を調節し、約20分で新米を炊き上げ、親子でおにぎりを作りました。子どもたちは慣れない包丁で野菜を切り、けんちん汁も作りました。余ったわらはは、しめ縄作りに使い、捨てる場所のない稲の恵みに感謝しながら、みんなでごちそうを頬張りました。

クラブとしては、ロータリー年度をまたいだ初の試みでしたが、地域住民とじかに触れ合い、会員たちの印象に強く残る奉仕活動となりました。



家族と恒例の植樹活動

唐津西 R C

第 2740 地区・佐賀県

11月19日、唐津市の桜の名所・衣干山^{きぬぼしやま}さくら公園へ、ヒラドツツジの苗 80 株を植樹。晴天に恵まれ、会員と家族ら約 20 人でにぎやかに作業しました。2002 年から始め、同公園では 13 年以降、ソメイヨシノ約 30 本、ヒラドツツジ約 700 株を植樹してきました。毎年参加していた会員のお孫さんも小中学生となり、時の流れを感じました。懸命に作業する姿を目にすると、人も木も立派に育つことが確信できます。次年度以降は地域の要望を聞きながら、新たな場所で植樹を続けていこうと考えています。



チャリティーバザーで いのちの電話支援

津北 R C / 高田高校仏青 I A C

第 2630 地区・三重県

11月12日、津市の「一身田寺内町まつり」^{いしんでん}会場でチャリティーバザーを実施。自死防止に努める N P O 法人三重いのちの電話協会を支援しようと、毎年行っている活動です。総勢 39 人で朝 9 時から販売開始。ロータリアンが集めた物品をインターアクターがラッピングし、趣旨などを記したメッセージも添付。約 2 時間半の活動で得た 8 万 5,905 円の収益は、12 月 11 日に同協会へ寄付しました。

地域を挙げて、鋸山を日本遺産へ

第 2790 地区 8 R C

千葉県

千葉県の富津市^{きよなんまち}と鋸南町^{のてぎりやま}にまたがる鋸山^{のてぎりやま}は、2020 年に文化庁から「日本遺産候補地域」に選出されました。そのことを受け、対象地域では認定に向け、P R 活動を展開してきました。23 年が認定の評価を受けられるラストイヤーということで、当地区内で関係する 8 R C（富津中央・富津シティ・上総・木更津・木更津東・君津・鋸南・袖ヶ浦）の主催により 12 月 2 日、富津市で「鋸山を日本遺産へ 応援プロジェクト」と銘打ったイベントを開催しました。

第 1 部の環境クリーン活動、第 2 部の応援セレモニー、第 3 部の応援生ライブ、第 4 部の祈願花火打ち上げの 4 部構成。各関係市町などの後援も受け、当日は予想を大きく上回る 200 人以上の参加を得ました。最初に鋸山周辺の清掃を行った後、第 2 部は（公財）鋸山美術館代表理事の鈴木裕士氏が「『日本遺産候補地域』鋸山の魅力」と題して講演。歴史などを含むその内容から、改めて鋸山の魅力を感じました。

第 3 部は「Show lows & 原田江津子」の生ライブ。ボーカルの原田さんは木更津 R C の会員。きれいな歌声に、す



てきなひとときを過ごせました。最後は 500 発以上の花火を約 20 分間にわたり打ち上げ。主催クラブの思いを乗せた祈願花火です。子どもたちも大喜びで、一足早いクリスマスプレゼントになったかな、とも思いました。

今回の活動は地元テレビ局でも放映。鋸山が日本遺産になれば、県内では佐原市（現・香取市）に次いで 2 例目。ぜひとも思いが届くよう願っています。

プロの演奏で小学校開校のお祝い

名古屋中 R C

第 2760 地区・愛知県

当クラブは 11 月 22 日、地区補助金を活用し、名古屋市立丸の内小学校の開校記念演奏会を開きました。

丸の内小学校は 1871 年に設立された、名古屋で最も歴史を有する学校。名称の変更や分校化、統合などを経て、昨年 4 月に現在の名称となり、再スタートを切りました。当クラブにその前身となる名城小学校、御園小学校出身の会員が在籍している縁が、今回の企画の実施へとつながりました。

当日は前身の両校出身の会員がスピーチ。小学校でのそれぞれの思い出や、丸の内小学校としての新たなスタートへの期待を伝え、子どもたちは興味深げに聞き入っていました。

プロによる生演奏を体感してもらおうと、名古屋フィルハーモニー交響楽団から 9 人の演奏者を迎えました。演奏会では保護者も鑑賞できるよう、低学年向けと高学年向けの 2 回に分け、ベートーベンの曲を含む 4 曲を披露。さらに丸の内小学校の新校歌の演奏に合わせ、児童が合唱す



るという機会も設けました。子どもたちがプロの伴奏により、練習の成果を発揮して明るく元気よく校歌を歌うさまは迫力を感じさせるものでした。終了後の児童たちは満足げで、友達と感想を語り合いながら、笑顔で会場を後にする姿が印象に残りました。



創立記念事業で わくわくティーボール大会

高岡万葉 R C

第 2610 地区・富山県

クラブ創立 35 周年を記念し、11 月 26 日に「高岡万葉 R C 杯わくわくティーボール大会」を開催。高岡市内小学校低学年を対象に参加者を募り、10 チームが参加してくれました。ティーボールは野球やソフトボールの入門として、ピッチャーの代わりにポール上に置かれたボールを打つ球技。朝の準備段階から子どもたちと一緒に活動し交流できたことは、会員にとっても貴重な機会となりました。

国指定史跡内の神社 環境美化に尽力

八代 R C

第 2720 地区・熊本県

八代市の松井神社は国指定史跡・八代城跡内にありますが、植木が伸び放題になっていたため、当クラブで「松井神社の環境美化プロジェクト」に着手。地区補助金を活用し、造園業者による植木の整備を行いました。

11 月 11 日から各種樹木の剪定の他、枯死木、雑木、竹の伐採など約 80 本を整備。15 日は作業の仕上げとして、地元のインターアクターも交えて清掃を行いました。作業の前後で景観は見違えるほどに。境内には樹齢 400 年という梅の名木「臥龍梅」（県指定天然記念物）もあり、来訪者の目を楽しませてくれることでしょう。



2年越しの実現 日韓中学生の交流

相模原南 R C

第 2780 地区・神奈川県

当地区と韓国・第 3662 地区は、今年度で姉妹地区締結 10 周年。尹成珉ガバナー(済州西部 R C)はノミニーとなった 2 年前から、当地区との間で青少年の国際交流活動を実施したいと強く希望しており、地区としてその思いに応えるため、当クラブが名乗りを上げました。

事業には地区補助金を活用。12 月 1～4 日に済州島の中学生 14 人と校長先生ら教員 3 人、ロータリアン 9 人を相模原市に迎え、公募で選んだ同市南区の中学生 11 人と一緒に交流活動をスタート。初日は出会いを記念して、市営の公園に木製ベンチを寄贈した他、交流を兼ねて園内を



清掃。落ち葉拾いをしつつ、互いに打ち解けていきました。

先方の校長先生からは日本の授業の様子を知りたいとの要望があり、市内中学校の教室にて教頭先生が講義。同時に、今回のメイン活動として料理教室を実施。メニューは全て日本の中学生たちが考え、たこ焼き、焼きそば、お好み焼き、おにぎり、そしてデザートプリンまで、不慣れな手つきでしたが一生懸命に作り、われわれもごちそうになりました。その様子は地元テレビ局で紹介され、ロータリー活動の広報につながりました。

翌日は市内の宇宙航空研究開発機構(JAXA)で、実物大ロケットや小惑星探査機はやぶさが持ち帰った砂粒などを見学。広報官の説明に、熱心に耳を傾けました。続いて、小田急江ノ島線に乗り、新江ノ島水族館へ。済州島には鉄道がないため自動改札も初体験。中学生たちは言葉が通じないながらも、身ぶり手ぶりで交流を深めていきました。その様子を見ているだけで、こちらの苦労も報われた気持ちになりました。最後のパーティーでは別れを惜しみつつも、3月29日に再び済州島で会えるのを楽しみに、笑顔の花が咲いていました。

ベトナムで里親事業実施

岡山東 R C

第 2690 地区・岡山県

11 月 18 日、ベトナム・ホーチミンの児童養護施設を訪れ、1 日限りでしたが、子どもたちの里親事業を実施。会員とその家族の計 16 人が参加してきました。ベトナム南米山学友会メンバーの仲介を受け、午前中は子どもたちと遊園地の「スイティエン公園」でアトラクションや“ワニ釣り”などを体験。目を輝かせ、会員と手をつないで歩く姿は感動的でもありました。昼食は、施設ではめったに食べられないと聞いたお米のお弁当。午後は学友会メンバーの主導によるダンスやゲームで楽しく過ごしました。



地域性を踏まえ 海外ルーツの若者支援

東京新宿 R C

第 2580 地区・東京都

東京・新宿には、海外出身の人たちが数多く暮らしています。そうした人たちの子どもを含む海外にルーツのある若者たちは、日本国内に生活の基盤を築く必要があります。そこで、彼らの今後のキャリア形成を支援し、日本で安心して暮らしていけるようにと、当クラブは今年度中に 2 回、対象となる若者たちを招き、地区補助金事業として対話の機会を設けました。

初回の 8 月 30 日は起業編として、同じく海外にルーツのある会員が自身の起業体験などを語り、交流を図りました。

2 回目の 11 月 25 日は就職編として、社会保険労務士の会員がミニ講演会を行いました。





持続可能な社会を構築するには……

八戸東 R C

第 2830 地区・青森県

当クラブの鐘ヶ江義光パストガバナーの計らいで、12 月 14 日、神奈川県にある(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)の高橋康夫所長、ザスマン・エリック博士、米山学友のミトラ・ビジョン・クマール博士を招き、地球環境と持続可能な社会について学ぶ機会を、クラブとして得ました。会談中、環境問題に取り組む上では「地域経済の発展にもつながる活動をしなければならない。その過程で失われる雇用が出るのなら、新しく作り出さなければならない」とのこと。今後の活動に向けた、金言となりました。

明るい未来へのお手伝い

徳山東 R C

第 2710 地区・山口県

11 月 23 ～ 26 日、ベトナム中部クアンビン省のミンホア県とトゥエンホア県を訪問し、ラオスとの国境近くの山岳地に住む少数民族の子どもたちに、通学用自転車 30 台、地雷などで両足を失った人たちに特殊車椅子 10 台を寄贈しました。長年、協力してベトナムの医療支援をしている下松市の N P O 法人国際ボランティア I M A Y A との共同事業で、寄贈先の家庭も訪問。家族がとてもうれしそうにしている様子を目にしてきました。



自由と人権を守る戦い

入間南 R C

第 2570 地区・埼玉県

2022 年 2 月のロシアによる侵攻以来、当クラブではウクライナを支援すべく、寄付金を募り、例会に識者を招くなどして情報収集に努めてきました。今年度は 11 月 28 日に入間市で、ウクライナ人の政治評論家ナザレンコ・アンドリー氏と写真家ヴェラ・ブランシュ氏、ウクライナ大使館一等書記官のデニス・ヤコヴェンコ氏とオレクサンドル・ブニセヴィチ氏を招き、一般に向けて講演会。開催に当たっては地元行政や近隣のロータリークラブ、ライオンズクラブなどの後援を得ました。

当日はブランシュ氏の写真を展示し、戦地の惨状を来場者に見てもらいました。講演は「自由と人権を守る戦い。日本よ、ウクライナの轍を踏むな！ ～ウクライナの平和のために、今なにをすべきか～」と題し、アンドリー氏が民間施設にも攻撃が及ぶ戦争の悲惨なありさまに言及。ロシアと海を隔てて隣接する日本への警告もありました。講演会の後、会場で行ったウクライナ支援の募金活動には、多くの寄付がありました。



また、講演会の後日にも、会員の事業所や市内の催しで寄付を募り、12 月 12 日には当クラブが提唱する狭山ヶ丘学園 I A C と市内の各駅前で街頭募金。集まった寄付は、厳しい冬を過ごしていると思われるウクライナで、発電機を購入する一助にしてもらおうと、同大使館へ送りました。

2023 - 24 年度 地区大会略報 Ⅳ



世界に希望を生み出そう



第2630 地区

2023 年 11 月 17 ~ 18 日
多治見市バロー文化ホールほか
ホスト 多治見リバーサイド R C

篠原一行がバナー「希望と未来を、あつく語ろう 多治見のまちで。」をテーマに開催。R I 会長代理にヨン・ホー・ユン R I 理事、友好国タイ・韓国からも多数の参加を得て、国際色豊かな大会となりました。広域を実感できるように三重県内外 3 カ所の会場設営に挑戦。最高の団結力で、最高のおもてなしが実践できました。元 R I 理事・千玄室氏の力強い記念講演には、大きな感動がありました。大懇親会では、多治見名物・ウナギのかば焼きをふんだんに提供し、最後は大抽選会を開き、大いに盛り上がりました。



第2780 地区

2023 年 11 月 25 ~ 26 日
相模女子大学グリーンホールほか
ホスト 相模原西 R C

田島敏久がバナー 足立功一 R I 会長代理を迎え、姉妹地区の第 3662 地区（韓国）や台湾の姉妹クラブなどから多数来臨。地区の指針の「若者と希望：MENTAL HEALTH で和の世界を生み出そう」を象徴するように、平和フェローや米山奨学生、財団奨学生、青少年交換学生なども参加し、とても国際色豊かな大会となりました。記念講演では慶応義塾大学総合政策学部教授の廣瀬陽子氏による国際情勢などの話に耳を傾け、また洗足学園音楽大学の学生による和太鼓の演奏が披露されるなど、大変盛り上がりました。



第2660 地区

2023 年 12 月 8 ~ 9 日
NHK 大阪ホールほか
ホスト 大阪大淀 R C

延原健二がバナー 大会コンセプトに「希望」を掲げ、R I 会長代理に辰野克彦元 R I 理事を迎え開催。初日は奈良県立医科大学医学部看護学科人間発達学教授の太田豊作氏の講演「コロナ禍の子ども・若者のメンタルヘルス」を含む三つの分科会を実施。R I 会長代理歓迎晩餐会には、バイオリニストの川井郁子氏を招き、和楽器との共演による心に響く感動的な音色を堪能。翌日は映画作家・河瀬直美氏による、ユネスコの活動など希望を与える内容の講演に感銘を受け、ロータリー活動への勇気ももらいました。

ELEVATE ROTARACT

ローターアクトを高めよう

Rotaract
鶴岡
ローターアクトクラブ

国際色豊かなクラブ

創立：1972年11月28日

会員数：10人 例会日：第1・3水曜日

19:00～20:30

スポンサークラブ：鶴岡RC・鶴岡西RC・

余目RC・鶴岡東RC・鶴岡南RC



上：児童養護施設の子どもたちにクリスマスプレゼントを渡すローターアクター 右上：ボッチャの運営ボランティア 右下：友好クラブの東京東江戸川RACと交流 右：米山奨学生激励例会



鶴岡ローターアクトクラブ（RAC）は米山奨学生の入会もあり、国際色豊かなクラブです。鶴岡市内の児童養護施設の子どもたちとの交流が主な活動。毎年クリスマスにはプレゼントを届けています。秋にはロータリアンと一緒に海岸清掃、その後芋煮会をしています。鶴岡南ロータークラブと共に、ボッチャ大会の運営ボランティアも行っています。

また、東京東江戸川RACと友好クラブを結んでおり、年に一度交流しています。2019年には鶴岡市の赤川花火記念大会と一緒に観覧し、翌日、会場の撤去作業のボランティアとして参加。昨年10月には江戸川区民まつりの運営ボランティアとして一緒に参加しました。

昨年度、創立50周年を迎えた鶴岡RACですが、課題は会員減少と若い会員が少ないこと。20代後半～30代前半の会員が多く、今後のことを考えると20代前半の会員を増やす必要があります。ローターアクトも国際ロータリーの正式な会員となり、ローターアクターたち

はロータリークラブのさまざまな活動への参加を望んでいます。鶴岡RACには、入会歴10年以上の会員や、3月23～24日開催の全国ローターアクト研修会の実行委員長、国際協議会に参加したメンバーもいます。また、海外在住で今も交流のある元メンバーとも一緒に活動しています。平日、土日に活動できる会員がそれぞれそろっています。この現状を踏まえ、ロータリアンの皆さんには、より一層、ローターアクトクラブとの共同活動を積極的に考えていただきたいと思います。

ローターアクトに興味があるロータリークラブの皆さま！アクターが卓話に伺いますので、ぜひお声がけください。お待ちしております。（鶴岡RAC 板垣沙織）

POINT

多様性ある会員が卓話に伺います！

Let's Collaborate

Instagram



facebook



あなたの地域で活躍するローターアクトクラブの取り組みを、編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

挑戦する大切さを学ぶ

インターアクター 清野 冬真^{とうま}



私は高校に入学して、ロータリークラブのサポートを受けながら、「グローバル探究」に取り組んでいます。これは地域を舞台とした独自の探究学習で、ロータリーの青少年活動と、社会とのつながりを具現化したものです。

それと同時にインターアクトクラブに入会し、定期的な学校周辺のごみ拾い、猪苗代湖の水草除去ボランティアなどを行っています。これらの活動を通して、自分の成長が感じられるような、たくさんの経験を積みました。

ある時、探究学習とクラブでの取り組みが認められ、先生から部長を任せたいというお話を頂きました。私はもともと、リーダー気質ではなく、人を引っ張ることが苦手でした。当然、それまでリーダーを務めたことがなかったもので、部長というポジションが少し怖かったのです。不安もありましたが、責任を持って挑戦してみようと思い、お話をお受けしました。

そして今、インターアクトクラブの部長として、各種大会やイベントに積極的に参加しています。内気になってチャレンジできなかった自分の背中を押してもらったことで、何事にも挑戦する大切さを学ぶことができたと思います。

奉仕の精神を学ぶこともできましたが、全ての活動に毎回、新しい発見があり、勉強になることが多いので、積極的に参加していきたいと思います。

福島県福島市在住。福島東稜高校2年生。同校IAC部長。趣味：音楽鑑賞。最近興味のあることは、各種大会で交流が深まった米山奨学生らに教えてもらった海外の文化について学ぶこと。

成長した姿を次世代へ

ローターアクター 星野 洸太^{こうた}

私は現在、地区ローターアクト代表として日々、新しいことに挑戦しています。その一つが家族参加型の活動です。「家族ができればローターアクトの活動は難しくなる」。そんな声を耳にして、それならば、家族も一緒に参加できる活動を地区で実施しようと決めました。活動日をアクトの日（9月10日）に設定、アクター家族も会場の水族館に招き、地域の子どもと環境問題を楽しく学んでもらいつつ、共に海岸清掃を行いました。

第2560地区ローターアクトの今年度の地区ターゲットは「あそびどころ」です。私は普段、発達に特性のある子どもの支援に従事していますが、他にも地域活動として、子どもの遊び場の運営や子育て講座などを行っています。子どもが遊びの中で考え、創造し、成長する姿を見て、支援する側の私たちも「あそびどころ」を忘れ

ずにアクト活動を行うことで、自己や地域社会の成長につながると感じます。

率先して成長する姿を地区のみんなに見せられるよう、私はこの春から働きながら専門学校に通い、社会福祉士の資格取得に励みます。福祉の専門家として、子どもが自らの人生を切り開いていけるような支援者になりたいからです。

クラブに入会してまだ2年半ほどですが、たくさんの人に支えられながら活動してきました。これまで築いてきた人脈と経験と知識を、次の世代につなげていくこと。これが今、達成したい目標の一つです。

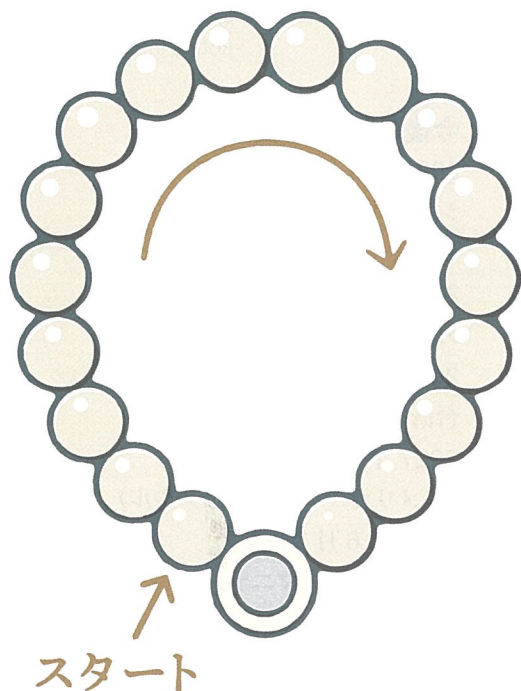
栃木県出身。新潟県長岡市在住。長岡東RAC会員。発達支援ユニコーンの森 保育士。2023-24年度第2560地区ローターアクト代表。趣味：ローターアクトの活動と、子どもと遊ぶこと。



●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

しりとりネックレス

出題：小野寺 紳
作画：ライトマン



中学校の教室でユイさんがクラスメートに問題を出しています。
「ここにある8個の生き物の名前を、図のスタートの○からしりとりになるよう時計回りに並べるの。」

例えば、もしタヌキ・キツネ・ネコなら『タヌキツネコ』のように記入してね。うまく並べると、○は全て埋まるから、最後は◎にうまく1文字書き入れてネックレスを完成させてほしいの」

「生き物の名前だけでつながるネックレスってわけだね」
「そう。最後に動物6匹と昆虫2匹で一つの輪になればいいわけ」
「あれ、ちょっと計算が合わないような……」
「ふふふ、うまくやると動物が1匹減って昆虫が1匹増えて完成するの」

さて、◎にはどんな文字を入れれば良いでしょうか？

ワシ	クマ	チワワ
スカンク	カブトムシ	シカ
シマウマ	マウス	

答え

おなじみのデザイン!

これで『友』电子版もスラスラ読める



毎月10人に
三菱鉛筆 uni タッチペンを
プレゼント!!

◆パズルdeロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「3月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4階 (一社) ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄(縦組み)に転載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2024年4月10日(水)必着(当選発表は6月号)

●パズルdeロータリー(12月号)の答えと当選者は、横組みP44に掲載しています。

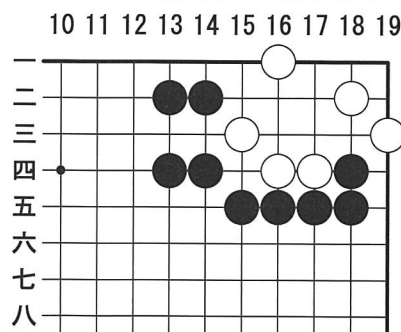
詰め碁



出題 日本棋院

問題 黒先
捨て石の技で仕留めます。
(5分で初段)

●詰め碁の解答は、横組みP44に掲載しています。
(※詰め碁にはプレゼントはありません)





*アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（R I）世界本部の所在地です

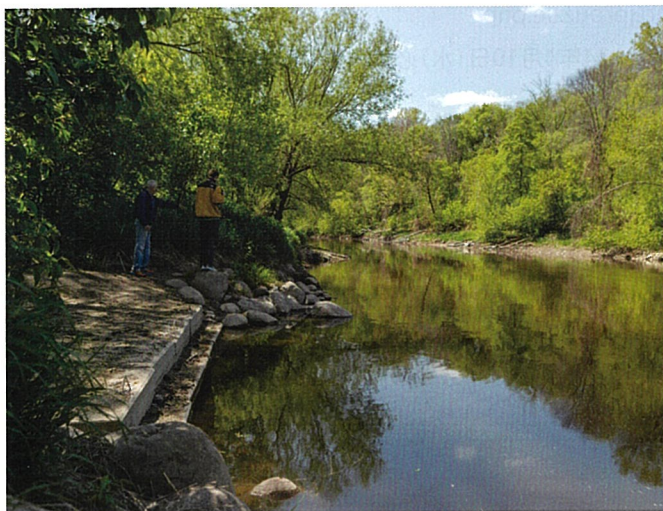
水路に焦点を置いた、ロータリーと国連のパートナーシップ

ロータリー会員は、国連環境計画（U N E P）との新たな協力を通じて地域の水路の清掃、保護、モニタリングができるようになりました。この戦略的パートナーシップは、国連の「持続可能な開発目標（S D G s）」とロータリーの重点分野である「環境」の両方に沿ったものです。

1月10日、ガバナーエレクトのための会合である国際協議会で、ステファニー・アーチック R I 会長エレクトは、「今回のパートナーシップは、ロータリーの地域社会に根差した解決策と、U N E P の技術的な専門知識を融合させるものです」と述べました。

このパートナーシップの中心となるのは、水路の健全な維持に取り組むロータリークラブとローターアクトクラブのプログラム「Community Action for Fresh Water（淡水のための地域活動）」です。このプログラムでは、クラブが河川清掃の日を設け、水路の重要性について地域社会の認識を高め、水質検査を実施し、その結果を報告します。

U N E P 北米事務局地域ディレク



ター兼代表のラファエル・ペラルタさんは、このような地域に根差した活動は、地球規模の環境保護に不可欠であると話します。

「気候変動、生物多様性の損失、汚染と廃棄物の増加という三つの地球規模の危機と闘うには、淡水の生態系の保護、管理、回復が基本となる」とペラルタさん。「人口が増加し、経済が拡大するにつれて淡水の需要も増加するため、淡水の生態系はますます大きな圧力にさらされています」

今回のパートナーシップは、U N E P と第 9212 地区（エリトリア、エチオピア、ケニア、南スーダン）が 2020 年に開始した試験的プログラム「Adopt a River for Sustainable Development」に基づくものです。また、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブも、これまでに淡水の生態系を改良するために独自の活動を行ってきました。

「健全な流域は、生物多様性、森林、湿地帯、湖沼を育みます。また、農業や経済を支え、帯水層を養成し、世界中の何百万という人々に水を供給します。汚染された河川と流域の損傷は、火災発生を招き、干ばつを引き起こし、病気の原因となり、近隣社会の経済に影響を及ぼし、気候変動の一因となります」と、ロータリー財団専門家グループ（Cadre）メンバーのサルバドル・リコさんは話します。

ロータリー財団は、3 年間にわたりプログラム資金を提供します（支援継続の可能性あり）。

クラブは、地区資金を利用するか、グローバル補助金を申請して活動費用を賄うことができます。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、地元の水域（河川、湖沼、湿地、自然の貯水池）を特定し、

その保護と回復に取り組みます。その後、地元の地域社会やその他の関係団体と協力して、水域を脅かす主な脅威を特定し、最終的に非政府組織、民間企業、政府機関と協力して活動計画を立てます。

地元の水路を守る活動を開始する方法について、詳しくは E メール（cafww@rotary.org）でお問い合わせください。

文：Etelka Lehoczy
-Rotary International

今後の R I 国際大会

2024 年 5 月 25 ～ 29 日

シンガポール

（以下、予定）

2025 年 6 月 21 ～ 25 日

カナダ・カルガリー

2026 年 6 月 13 ～ 17 日

台湾・台北

2027 年 6 月 5 ～ 9 日

（アメリカ・ハワイ州ホノルル）

2028 年 6 月 3 ～ 7 日

（フィリピン・マニラ）

統計

全世界ロータリアン総数

1,166,174 人

クラブ数 36,769 クラブ

地区数 520 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 161,551 人

クラブ数 10,784 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 348,174 人

クラブ数 15,138 クラブ

国と地域 150 以上

2024 年 1 月 17 日現在

野生型ポリオウイルスによる症例数

掲載ウェブサイト：
G P E I（世界ポリオ根絶推進活動）
polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/（2024 年 1 月 24 日現在）

		2024年	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	0	6	20	1
	アフガニスタン	0	6	2	4
非常国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		0	12	30	6



RI 指定記事

シンガポール国際大会

国際大会の体験を
カスタマイズしよう

シンガポール国際大会は5月25～29日に開催されます。その前後に催される会員向けのツアーに参加すれば、経済の巨大拠点であるシンガポールで、ビジネスパートナーを見つけることができるかもしれません。仲間の会員と交流するために、追加イベントに登録することもお忘れなく。

ホスト組織委員会が企画する、シンガポールや周辺地域でのツアーの予約は rotarysingapore2024.org から。隣国マレーシア3日間ツアーには、クアラルンプールの歴史散策やパティック生地染めの体験が含まれます。

シンガポール移民と文化について学ぶプライベートツアーには、市場での試食が含まれています。また、シンガポールの会員が主催する文化と食のイベント、ホストホスピタリティナイトも見逃せません。ロータリー財団ドナーサミットでは、寄付者がもたらすインパクトについてのストーリーを聞くことができます。

5月24～25日に開催される青少年交換役員大会前会議は、学友が交流し、アイデアを共有する場です。6月1～4日に開催されるアジア太平洋地域ロータリーアクト会議への参加もお勧めです。

シンガポールでロータリーならではの体験をし、世界と希望を分かち合いましょう。

国際大会の参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

基本的なニーズ以上の大切さ

3月は「水と衛生月間」、11～17日は「世界ローターアクト週間」です。安全な水、基本的な衛生設備、適切な衛生習慣は基本的人権であるにもかかわらず、世界で実に22億の人々が安全な水を利用できていません。ロータリー財団は過去10年間で世界各地で2,500以上の水と衛生プロジェクトに、1億8,000万ドル以上を投資してきました。ロータリーは、財団への皆さまのご寄付によって支えられたグローバル補助金によるプロジェクトを通じて、現地で変化をもたらしています。

こうした活動はロータリーが単独で行うことはできません。米国際開発局（USAID）のような団体と協力し、大規模な活動を通じたソリューションを提供しています。ロータリーとUSAIDのパートナーシップを通じ、ドミニカ共和国、ガーナ、フィリピン、ウガンダで何千人もの人々が水と衛生サービスを利用できるようになりました。

さらに財団は、他の水関連でのパートナーシップを促進しています。ハイチの水と衛生に取り組む活動「HANWASH」を立ち上げるためにハイチのロータリーのリーダーと協力しており、財団の補助金は、ハイチ全土の地域社会で非政府団体、地方自治体、政府組織と協力する際非常に重要な役割を果たしています。

人々に安全な水を提供するというロータリーの取り組みは、単に基本的なニーズを提供すること以上の重要性があります。私たちは、持続可能な方法で、より健康的な地域社会とより明るい未来への道を切り開いています。水を利用することで、地域社会の教育レベルが上がり、健康状態も改善され、さらなる発展が期待できます。

パートナーシップといえば、ローターアクトも忘れることはできません。ローターアクトが積極的に参加し、力とアイデアを集結させることで、ロータリークラブと一緒に動いた体験が強化され、ロータリー全体のインパクトが大きくなります。しかし、今でも多くのロータリー会員が、2022年7月からローターアクトクラブも地区補助金に参加でき、グローバル補助金の受領資格があることも知らないため、協力関係を深められる機会を逃しています。奉仕活動を実践しよう、寄付を行おうと、全てのロータリークラブとローターアクトクラブが密接に協力し、財団への参加を強化することを奨励します。

私たちは皆、ロータリーでは素晴らしい機会がすぐそこにあることを知っています。水と衛生プロジェクト、ローターアクト、財団が全て私の人生の大きな一部となったように、今月だけでなく、これからもずっと、皆さまの人生にとっても重要な一部となっていくと確信しています。

BARRY RASSIN

2023-24年度ロータリー財団管理委員長

春開催 F1日本グランプリ会場に集まれ！

— 会員のために「友愛の広場」を開設 —

鈴鹿バイロータリークラブ

これまで秋に鈴鹿サーキットで開催されてきたF1日本グランプリは、今回から春に季節を移し実施されます。日程は4月5～7日。当クラブでは引き続き、好評のロータリアン交流ブース「友愛の広場 in SUZUKA」を開設します。観戦の合間の休息場所として、また全国各地から来場するロータリアンとの交流の場として、お気軽にお立ち寄りください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

■開催概要

日時	2024年4月5日(金)～7日(日) 各日10:00～16:00
場所	メインゲート前 北へ200m ロータリー旗が目印
お問い合わせ	鈴鹿バイロータリークラブ事務局 office@suzukabay-rc.org www.suzukabay-rc.org ☎ 059-379-2484
緊急連絡先	☎ 090-8671-9316 (宮崎弘夫)



台湾で囲碁対戦 国際交流しませんか？

ロータリー囲碁同好会(GPFR)

今回の国際大会は台湾で開催です。3クラス制で初心者でも楽しめます。クラブのご友人の他、ご家族も一緒にいかがですか？ 現地集合、現地解散で、参加はメイクアップ対象。団体旅行も企画中です。

参加希望の方は、所属クラブを通して、氏名、年齢、級段位、電話番号、FAX番号を明記の上、FAXでお申し込みください。大会要項、現地の地図をFAXにて返信します。

■開催概要

主催	ロータリー囲碁同好会 台湾支部
日程	2024年5月18日(土)～19日(日)
会場	台湾 桃園市内のホテル
登録料	15,000円(予定)。晚餐会、懇親会代含みます。交通宿泊費は別途必要です。
お申し込み お問い合わせ	ロータリー囲碁同好会 日本支部 FAX:03-3452-1652 www.gopfr.org



パズルdeロータリー 12月号の答え

正解は「1+7=8」

応募総数 153人 正解者 150人

当選者(敬称略・順不同)／甲斐田真道(糸島RC)、佐藤信雄(福島中央RC)、本間満(京都南RC)、宮嶋康明(新千葉RC)、角友豊(東かがわRC)、藤井啓誠(洲本RC)、赤鹿竜夫(姫路RC)、笹浪哲雄(江別RC)、佐藤幸子(大船渡RC事務局員)、寺田寿夫(竜ヶ崎RC)

6	7	5	4	2	9	8	1	3
3	1	4	8	7	6	9	5	2
8	9	2	3	1	5	7	6	4
5	2	7	6	4	3	1	8	9
9	4	6	1	8	7	3	2	5
1	3	8	9	5	2	4	7	6
7	6	9	5	3	1	2	4	8
4	5	1	2	9	8	6	3	7
2	8	3	7	6	4	5	9	1

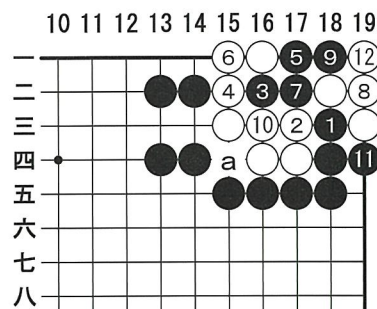
◆ P41 詰め碁の答え ◆

黒先白死(18の三)

この問題に関するお問い合わせは、下記(公財)日本棋院認定係までお問い合わせください。
TEL: 03-3288-8723
FAX: 03-3261-5841

◆ 解説 ◆

黒1と白2を交換してから、黒3が鋭い踏み込み。白4に黒5、7と打ち、白8と広げてきた時に黒9が妙手。白10、12と取られても黒13(=7)と切る手が生じる「石の下」の手筋で白死です。初手黒2は白1、黒10、白7、黒a、白12で白生き。





地区別クラブ数・会員数一覧表

(2023年12月末現在)

地区	R C 数	会員数	22年12月末 会員数
第2500地区	65	2,223	2,239
第2510地区	69	2,361	2,418
第2520地区	76	2,043	2,084
第2530地区	61	2,197	2,217
第2540地区	40	1,084	1,121
第2550地区	48	1,595	1,645
第2560地区	54	2,023	1,995
第2570地区	50	1,583	1,581
第2770地区	71	2,305	2,338
第2790地区	82	2,660	2,679
第2800地区	49	1,501	1,507
第2820地区	55	1,868	1,851
第2830地区	40	1,100	1,109
第2840地区	45	2,068	2,048
第2580地区	73	3,022	2,896
第2590地区	52	1,852	1,860
第2600地区	52	1,846	1,860
第2610地区	64	2,502	2,515
第2620地区	74	2,867	2,854
第2630地区	73	3,111	3,059
第2750地区	98	4,553	4,551
第2760地区	84	4,630	4,651
第2780地区	67	2,369	2,315
第2640地区	64	1,557	1,591
第2650地区	95	4,232	4,301
第2660地区	77	3,395	3,500
第2670地区	74	2,867	2,902
第2680地区	68	2,521	2,535
第2690地区	65	2,934	2,937
第2700地区	60	3,146	3,095
第2710地区	72	3,160	3,166
第2720地区	74	2,350	2,361
第2730地区	68	2,380	2,353
第2740地区	55	2,091	2,098
34地区合計	2,214	83,996	84,232

日本のロータリー
会員数 83,723 人

クラブ数 2,205

(左の表中 34 地区合計から、
第 2750 地区の P B グループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 2750 ク
ラブ数・会員数は、P B グル
ープ 9 R C 273 (北マリアナ
諸島・グアム・ミクロネシア・
パラオ)を含みます。P6「日
本のロータリー」数は 34 地
区合計から P B グループを引
いた数。22 年 12 月末 P B
グループ 9 R C 会員数 278
人。

地区会員数修正 2 月号横
組み P45 (11 月末) 表中、
2760・4,665 人、34 地区合
計会員数: 84,772 人、表外
と P6「日本のロータリー」
最終行会員数 84,496 人。

ご案内 左記一覧表は、3
つの地域順で色分けしてあり
ます。表中の左端の色と、横
組み P 46 奥付の日本ロータ
リー分布図の色を対照し、ご
覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロー
タリー資料館」にデータ修正
後の表を掲載しています。

*第 2610 地区の数値は、能
登半島地震につき概数。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

新ロータリークラブ(既存クラブの合併)

郡山アーバンコスモス (2530・福島県)

2024 年 1 月 1 日承認 会員数: 44 人

例会日: 木 12:30

例会場: ベルヴィ郡山館

会長: 土田 博 幹事: 小林悦子

*郡山アーバン R C と郡山コスモス R
C が合併しました。加盟認証日は、元
の郡山アーバン R C の加盟日を保持し
た 1997 年 4 月 16 日です。

新インターアクトクラブ

沖縄カトリック中学高等学校

(2580・沖縄県)

提唱 R C 宜野湾

結成: 2023 年 10 月 9 日

◆ 2024 - 25 年度版ロータリー手帳

ご予約受け付け中 ロータリー年度に
合わせたロータリアンのための手帳で
す。詳細は 2 月 1 日付でロータリー
クラブにお送りしたご案内状を、ご覧
ください。ご注文は、ロータリーの友
ウェブサイトにて承っております。受け
付けは在庫がある限りの販売となりま
すので、お早めに。

定価 660 円 (本体価格 600 円 送料別)

◆お知らせ 2023 年 7 月 14 日付で
珠洲 R A C (2610・石川県/珠洲 R
C 提唱)、12 月 7 日付で茨城大学 R
A C (2820・茨城県/水戸東 R C 提
唱)、12 月 31 日付で名古屋インター
ナショナル R A C (2760・愛知県/
名古屋北 R C 提唱)、また、2023 年
12 月 31 日付で、大阪大手前 (2660・
大阪府) R C が、国際ロータリーから
脱会しました。

◆訂正 本誌 2 月号横組み P 37、地
区大会略報Ⅲの中、第 2640 地区の 1
行目・四宮孝郎 R I 会長代理をパスト
ガバナーへ、おわびと共に訂正します。

ロータリーの友

4 月号主要記事予定

横組み 環境月間 ロータリーが守る！
ニッポンの動植物

縦組み サステナビリティは大人の宿題
(株) ワンプラネット・カフェ代表取締役 エクベリ聡子
この人訪ねて 西田 勤さん (大阪天満橋 R C)



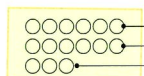
◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

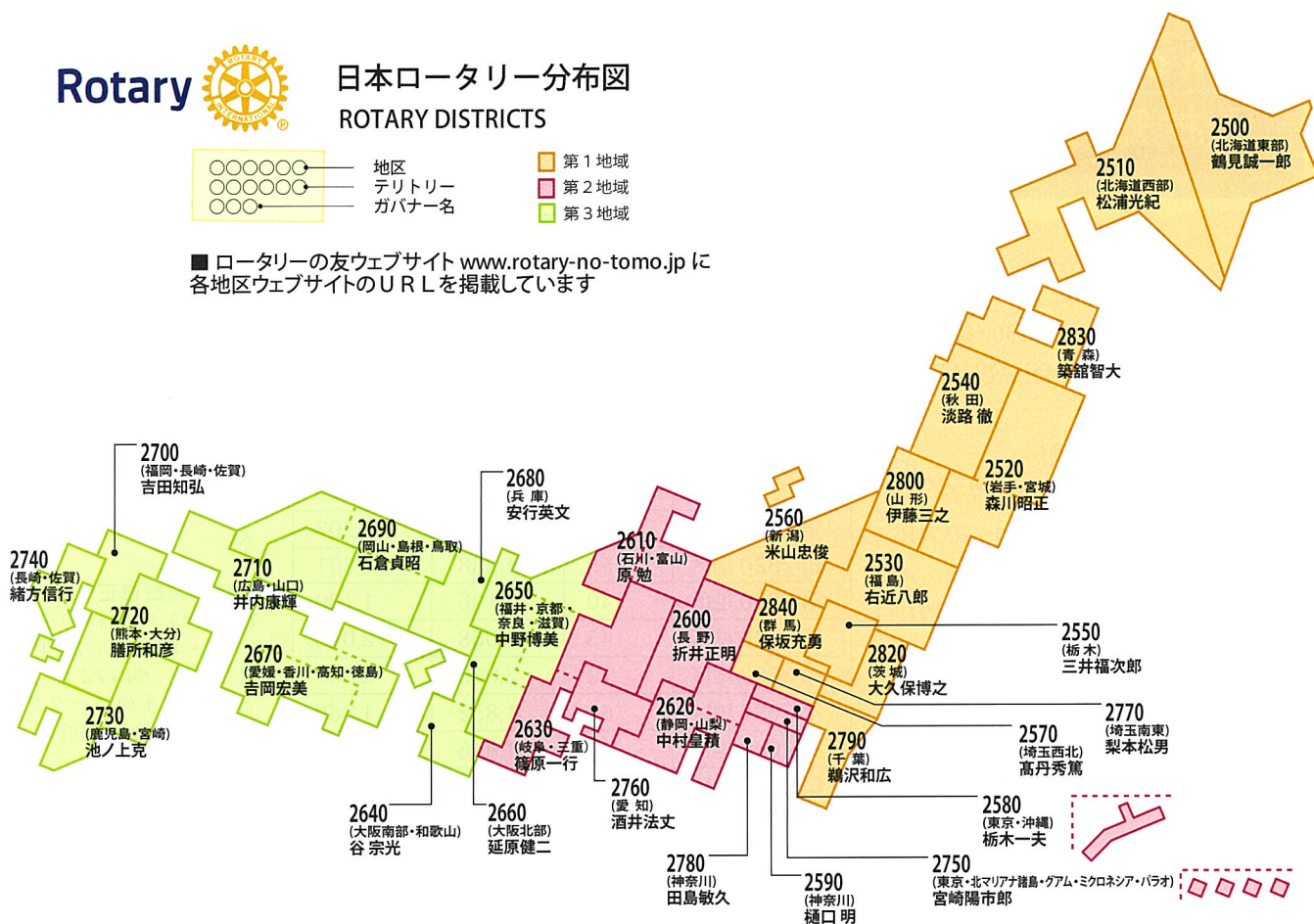
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



- 地区
テリトリー
ガバナー名
- 第1地域
第2地域
第3地域

■ ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門 (甲府)
R1理事 佐藤 芳郎 (岡山南)
R1理事エレクト 水野 功 (東京飛火野)
特別顧問 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)

顧問	久木佐知子 (旭川西)	2520 澤田 一幸 (仙台宮城野)	2840 石原 保幸 (前橋東)	2650 山下 尚治 (京都)
	黒川 伸一 (富山南)	2530 相良 元章 (福島)	2580 半場 慎一 (東京新都市)	2660 北井 雄大 (大阪平野)
	堀川 貴史 (熊本南)	2540 村越 正道 (能代)	2590 田代 靖之 (神奈川)	2670 坂田千代子 (徳島プリンス)
	石川彌八郎 (東京福生)	2550 熊倉 勝 (佐野)	2600 西堀 恒司 (松本)	2680 入江 智美 (三田)
	伊藤 千恵 (東京恵比寿)	2560 森 宏 (三条北)	2610 吉村 伸成 (白山)	2690 和田 史朗 (松江しんじ湖)
相談役	神崎 正陳 (茅ヶ崎浦南)	2570 田久保真理子 (熊谷)	2620 小林 武治 (静岡)	2700 梅原 健 (福岡東)
	上野 孝 (横浜)	2770 坂巻 邦夫 (越谷)	2630 名里 貴志 (多治利リバーサイド)	2710 山内 恭輔 (広島南)
	安平 和彦 (姫路)	2790 江上 俊彦 (千葉東)	2750 市川 和博 (東京八王子南)	2720 武内 真司 (日田)
地区代表委員		2800 三浦孝一郎 (山形北)	2760 池森 由幸 (名古屋千種)	2730 尾形 栄 (延岡)
	2500 佐藤 宗晴 (紋別港)	2820 高沢 彰 (水戸)	2780 中村 辰雄 (相模原南)	2740 小西 研一 (佐世保北)
	2510 斎田 義孝 (小樽南)	2830 石川佳共子 (青森)	2640 中 勇人 (和泉)	編集長 野崎 恭子

月刊 ロータリーの友

第72巻3月号

2024年2月29日印刷
2024年3月1日発行

定価 275 円
(本体価格 250 円 送料別)

振込先

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591

一般社団法人 ロータリーの友事務所

■社員 佐藤 芳郎 (岡山南)
水野 功 (東京飛火野)
栃木 一夫 (東京北)
宮崎陽市郎 (東京三鷹)
樋口 明 (神奈川)
延原 健二 (大阪大淀)

■理事会

代表理事 高野孫左エ門 (甲府)
理事 片岡 信彦 (土浦南)

理事 橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
久木佐知子 (旭川西)
黒川 伸一 (富山南)
堀川 貴史 (熊本南)
石川彌八郎 (東京福生)
伊藤 千恵 (東京恵比寿)
横山 武志 (東京北)
恵川 一成 (大宮シティ)
羽田 伊助 (東京目黒)

理事 本田 博己 (前橋)
慶野 保夫 (小山中央)
野中 茂 (川崎)
神原 一久 (東京池袋豊島東)
渡辺 剛 (東京みなと)
野崎 恭子
監事 宮嶋 康明 (新千葉)
高野伊久男 (横浜西)

■職員

所長 渡辺 剛 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川やよい
黒野 稯二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
新見 圭太
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美

印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)
表紙題字 加藤光峰
表紙編集 スタジオジャングル・ジム

●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958 (編集部) / 03-3436-5956 (管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部/本誌の内容・投稿)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部/購読・注文)
www.rotary-no-tomo.jp



ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

友愛の広場 ★

エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内

写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク ★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後1カ月以内にご投稿ください。

原稿：150～600 字程度。活動日記載のこと

写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かる画質の良い写真を添付

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇 ★

1人1カ月にはがき1枚3句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記

うちの子 ★

自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内。ペットの名前を明記

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

2 種類の問題（数独、パズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内 資料があれば添付

声 ★

『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内 対象記事を明記

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事

ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

声

12月号の

感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集・認知症を知り、共に生きる地域づくり (横 P 7~16)

【感想】まさに母が認知症と診断されたばかりで、向き合い方を模索中でしたので、良い情報を得ました。

南九州大崎 RC 上村 雅彦

【対象記事】

特集・認知症を知り、共に生きる地域づくり。福井東 RC・貴志英生氏の「オレンジハート運動」 (横 P 8~9)

【感想】認知症の人たちを受け入れる町づくりへの取り組みが良いです。地域の高齢者を孤立させず、社会参加してもらうことも重要だと感じました。

日南 RC 峰松 俊夫

【対象記事】

特集・認知症を知り、共に生きる地域づくり。福井フェニックス RC・松原六郎氏の「認知症を知ろう!」 (横 P 10~13)

【感想】認知症になった人の行動が、その人の過去の人生を反映していることが切なかった。

新千葉 RC 宮嶋 康明

【対象記事】

ピックアウトプロジェクト。END POLIO NOW (横 P 18~19)

【感想】各クラブの活動が刺激になります。

郡山 RC 前田 泰彦

【対象記事】

(一財)比国育英会ハギオ基金会長・浅田豊久氏の「ハギオ基金が生まれた背景を探る」 (横 P 20~21)

【感想】ロータリー歴が長いにもかかわらず、この活動を初めて知りました。今後は注視していきたいと思っています。

山形東 RC 太田 貴志

【対象記事】

ロータリーアットワーク。江田島 RC の「外国人市民にも安心と安全を!」 (横 P 30)

【感想】秋田県内でも外国人を受け入れる企業が増えていきます。この活動を参考に、当クラブでも次年度以降活動すべく、提案したいと思っています。

秋田南 RC 進藤 大

【対象記事】

ニュージェネレーション。ローテックス・小林徳亮氏の「夢は笑顔を与えるマジシャン」 (横 P 38)

【感想】マジックのために英語を学び留学。夢に向かって進む彼は素晴らしい。機会があれば、マジックを見せてもらいたいと思いました。

三木みどり RC 戸田 重和

【対象記事】

詰め将棋 (横 P 39)

【感想】今回は一目で解けました。実戦でこのような手順で勝てたら、気持ちいいですね。

福山南 RC 本瓦 誠

【対象記事】

スピーチ。大坂麻氏の「いのちを受け継ぐ人生という刺繍を刺す」 (縦 P 4~8)

【感想】東日本大震災の実話として、母親が津波にのまれる直前、自分の息子に「助けて」とは言わず、その子の名前と「頑張んなさいよ、いい人になりなさいよ!」と言い残したとのこと。私も最期の瞬間、そんなメッセージを言える人になりたい。

京都南 RC 本間 満

【対象記事】

友愛の広場。鶴ヶ島 RC・渡辺道雄氏の「バッタの空中散歩?」 (縦 P 20)

【感想】いつもカメラを携えている渡辺さん。そのスーパージョットと、それを『ロータリーの友』に投稿しようという意識の高さ。その姿勢に真のロータリアンを感じます。

坂戸さつき RC 岡部みゆき

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」,〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです!

卓

話

の

泉

■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

ひな祭りあれこれ

(株) 招福楼 代表取締役 中村 成実

ひな祭り(桃の節句)のひな壇に飾られるひし餅。赤、白、緑の餅をひし形に切った和菓子で、子孫繁栄の願いが込められているという一説があります。硬くなったら、砕いてあられにして、いただきます。ひし餅の色にはそれぞれ意味があり、赤はクチナシで色付けしたもので厄払い、白はヒシの実で純潔、緑はヨモギで毒消しの意味があります。

ハマグリのお吸い物もひな祭りの定番です。ハマグリはもともと対になっている貝ですから、別の貝を合わせても合いません。これが、一人の伴侶と永く暮らすという、仲の良い夫婦の象徴とされてきました。

ひな祭りには白酒や甘酒も欠かせません。甘酒はもち米と麴を蒸らし発酵させ、すりおろして甘みが出てきたもの。白酒は焼酎やみりんにもち米や麴を入れて造られる酒の一種なので、子どもには飲ませないように。

ひな壇に飾られるひな人形は、平安時代の宮中で行われた人形遊び、雛遊(ひいなあそび)、今でいうままごとが由来の一つとされています。ゆえに、おひなさまの衣装は、当時の貴族の女性の正装である十二単を着ています。

もともと、3月3日の上巳の節句、5月5日の端午の節句では男女の区別なく子どもの成長や健康を祝っていました。江戸時代、豪華なひな人形は女の子を祝うのにふさわしいという風潮が強まり、桃の節句が女の子の節句となりました。

ひな祭りが終わったら、ひな人形はすぐに片付けないと娘の婚期が遅れる、不幸になるという話は俗説です。飾ったままにして早く片付けないと人形や絹製の細工物に虫食いやカビが生えること、また季節の行事は節目節目に祝うもの、終わったらしきちゃんと片付けましょう、といったことが由来です。

(第2650地区・滋賀県・東近江RCにて・同RC会員)

私の一冊

無名の人生

熊本グリーンRC 河島 一夫

渡辺京二氏は、熊本で執筆活動を行い、『逝きし世の面影』『黒船前夜』『江戸という幻景』などの著作がある方です。京都で生まれ、その後北京、大連で過ごし、旧制中学3年の時に敗戦。着の身着のまま日本に帰ってこれたのですが、大連で多くの本を読みふけたことが一生の糧となったと生前に語っていました。読書量が半端ではなく、時には1日に3冊読むこともあり、また、驚くほどの記憶力の持ち主でした。

本書はそんな著者の、序文「人間、死ぬから面白い」から始まる人生訓です。渡辺氏は2022年12月25日、庶民の目線で見た幕末史を執筆中に92歳で亡くされました。本書は14年に出版されたものですが、氏の逝去後も版を重ねています。著者と交流があった私の薦める一冊です。(第2720地区 熊本県)



渡辺京二 著
文藝春秋(文春新書)
2014年8月刊

うちの子



クッキー (トイ・プードル、弟、2015年7月生)
ココ (ボメラニアン、姉、2015年3月生)

妻と誕生
日が同じココは人が
いれば両足で起立し、愛嬌
(あいきょう)を振りまきま
す。クッキーは姉のココには
従順ですが、散歩時は人には
無愛想で、自分より大きな
犬には何時間もほえて
困っています。

渡邊 正俊 (岡山県・玉野RC)

が異なるのはなぜなのでしょう。
『友』ではワクチン液を子どもの口に垂らし
ている写真がしばしば紹介されます。この経口
ワクチンは弱毒生ワクチンです。すなわち、生
きたウイルスをあえて消化管に感染させて免疫
を獲得させるものです。
生ワクチンのウイルスは糞便中に排出される
ため、衛生状態が悪く、免疫獲得率が低い地域
では人から人に伝播を繰り返します。その間に
弱毒だったワクチンウイルスが強毒へと、病原
性復帰の変異が起こることがあり、結果的にワ
クチン由来のウイルスによるポリオが発生しま
す。現在、生ワクチン由来のウイルスによるポ
リオ発生や環境水の汚染が約40カ国に及んでい
るのです。

地球が泣いている

東京銀座新 市瀬 與彦

ほら 聞こえるでしょう
いま 地球が泣いている

森では木々が勝手に伐られ
海にはマイクロプラスチックが溢れてる
石油や石炭ゴミなどが燃やされ
温室効果ガスが地球を覆っている
事業や暮らしは便利になっても
地球の温暖化は進む一方
聞こえるでしょう いまこの地球が泣いている

北極の水は溶け始めるし
豪雨や洪水はあちこちで起きている
台風や竜巻も頻繁に発生し
真夏日や猛暑日干ばつは当たり前
動物や植物の生命を掠める

日本では、2012年9月から不活化ポリオ
ワクチンが注射で接種されており、生ワクチン
由来のポリオの発生はありません。世界のポリ
オ根絶には、「まずは生ワクチンを利用しつつ
野生型ポリオを根絶し、さらに不活化ワクチン
を用いて生ワクチン由来ポリオの発生をもなく
す」という二段階のワクチン作戦が必要です。
今は第一段階終了に向けての山場です。ロー
タリーのポリオ根絶活動は、まだまだ続きます。
(第2730地区 宮崎県 基礎医学)

Annotation

ニコニコ 1936年、大阪で「ニコニコ箱」
として始まったとされ、ニコニコボックス、ス
マイルボックスとも呼ばれています。喜怒哀楽
の出来事、早退・遅刻などに対し、善意のお金
を箱に納めます。集まったお金は、社会奉仕活
動などに活用されます。
GSE (Group Study Exchange: 研究グルー
プ交換) 若い専門職業人が互いの国を訪問し
合い、異文化を学びながら、職業への洞察を深
めることを目的に行われていた、ロータリー財
団のプログラム。2013年に終了し、現在は
VIT (Vocational Training Team: 職業研修
チーム) に引き継がれています。

異常気象を食い止めなくては
みんなの地球が 泣かなくなつていいように
壊した地球を復活させよう
脱プラ脱炭素の社会を目指そう
みんなの資源を大切に使い
風力・太陽光・バイオなどを活用して
しっかりと守ろうリデュース・リユース
リサイクルのRにSDGs
絶対に泣かさない みんなの命のこの地球
みんなで守ろう我らの地球
一人ひとりが持続可能な未来のために
(第2750地区 東京都 事務用製袋製造販売)

30分から開催されるため、12時くらいから、まずみんなでお昼ごはん。幼稚園や小学校などの『みんなでいただきます』してる感があるこの光景が、なかなか気に入っています。また、有志で「パークゴルフ同好会」などが結成されており、老若男女が入り交じり、例会以外でも楽しく交流が続けられています。

しかし、どちらかというと運動よりカラオケの方が好きな私。歌好き仲間を集め、カラオケ同好会でもつくろうかなどと画策していたある時、「それ」はひらめいてしまったのです。

いくつかある「ロータリーソング」の中で、入会当初から「それでこそロータリー」の一節「遠い時には 手を振り合おうよ」が私のお気に入りでした。「あなたと私はいつもつながっている仲間だよ」と言っているような優しさを強く感じられる言葉です。私は以前から趣味で音楽活動が続けていたこともあり、作曲家・作詞家の思考で「なかなか気になるワードだな」と頭にインプットされてしまったわけです。

そんな矢先の2023年10月、プロミュージシャンとして活躍している自分の弟夫婦が、コロナ明けに久々の凱旋コンサートを行うこととなりました。歌を作れば、その時に一緒に伴奏してもらえるチャンス。今年度の美幌RCのスローガンにある「友愛」をテーマにした歌をと、考えました。大好きなあの一節「遠い時には 手を振り合おうよ」の意味を歌に込められる機会が訪れました。

3人の若き歌好きメンバーから成る最高のグループ名は「歌のお友達」(笑)。作曲から作詞のための言葉選び、そして歌を覚えハモリの特

訓と、発案から約1カ月後の10月28日、本番を迎えました。

地元の多くのお客さま、当クラブ会員はもちろん(応援、差し入れありがとうございます)、遠く旭川のロータリアンにもお越しいただき、少しではありますが、美幌RCの思いを歌にして披露することができました!

曲名はまさしく「You & I(友愛)」です。終演後は、感無量で泣き出す人もいたり、ワイワイと楽しいひとときを過ごすことができました。一緒に歌ってくれた「歌のお友達」のメンバー、当日参加し、応援してくれた全ての皆さまに感謝!

思いのたくさん詰まった歌はぜひ、YouTube(www.youtube.com/watch?v=WFB_yrlsQ2I)「美幌 友愛」で動画検索を!

(第2500地区 北海道 電気器具小売)

ポリオ根絶には二段階のワクチン作戦を

日南 峰松 俊夫

ポリオは英語の「poliomyelitis」に由来する病名で、日本語では急性灰白髄炎と呼びます。ポリオウイルスは経口感染して消化管で増殖し、糞便中に排出されます。

ウイルスの一部は血液に入り全身に拡散しますが、十分に免疫がない場合には、中枢神経系の運動神経にも感染することがあります。特に、脊髄の灰白質に存在する運動神経細胞に感染して炎症を起こし、体幹や四肢の筋肉の急激な麻

うちの子



昨年8月に6歳を迎え、中年男子となりました。夏は猛暑で散歩に行きたくないの、庭の木陰で昼寝をするのが最高のぜいたくです。一緒に遊んでくれる友達を募集しています。

エドワード
(マルチーズ、6歳)

森 宏生 (山口県・徳山RC)

痺を引き起こすことが多く、この炎症部位から急性灰白髄炎という病名が付けられています。国際ロータリー(RI)は、1979年にフィリピンで小児へのポリオワクチンの接種を開始して以来、ポリオ根絶活動が続けてきました。過去3年、野生型ポリオウイルス感染があった国として、パキスタン、アフガニスタン、モザンビーク、マラウイの4カ国が『友』にも記載されています。

しかし、世界保健機関(WHO)や外務省のウェブサイトには、現在ポリオ発生国として約40カ国が記されています。その中にはイギリスやアメリカも含まれており、渡航時にワクチンの追加接種の検討が呼びかけられています。では、RIとWHOや外務省とでポリオ発生国数



中央がマチュピチュ村村長、右隣が大玉村村長。右端が片山氏

います。

2023年9月、南米ペルーのマチュピチュ村の村長一行が大玉村を訪れた折、大玉村村長の計らいで、地元のレストランで開催された歓迎会に本宮RC会員も出席し、昼食を共にしました。空中都市として世界的に有名なマチュピチュがなぜ大玉村と？と思われるでしょうが、その縁は大正時代にさかのぼります。

1917（大正6）年、大玉村出身の21歳の野内与吉という青年が、契約移民としてペルーへ渡りました。彼は職業や場所を変えながら、最終的にはマチュピチュ集落に定住。製材所で働きながら、集落のために畑に水を引き、近くの川に小水力の発電機を設置し、電気を引きま

した。さらに、世界的に注目されてきた「マチュピチュ遺跡」のガイドをしたり、ホテルを建てたりと、アイデアを駆使して地元の発展に尽力。「七つの職業を持つ男」と呼ばれた彼はやがて、集落が村となった時に初代村長に選ばれました。その後、息子も村長に就任するなど、村民から慕われました。

そのマチュピチュ村と「友好都市協定」を結んだのが、本宮RC会員で現・大玉村村長の押山利一氏です。押山氏は1997年、村役場職員時代に本宮RCから、GSEメンバーとしてアメリカに派遣されたことがありました。村の教育長も務め、2013年に村長に就任。そして翌年、本宮RCに入会したのです。

2014年にマチュピチュ村から初代村長の生まれた大玉村に友好都市締結の申し入れがあり、15年10月に押山村長を団長とする30人の訪問団がマチュピチュを訪問。かの天空の広場で正式に「友好都市協定」を締結しました。その翌年にはマチュピチュ村村長が大玉村を訪問、翌々年には大玉村副村長が中学生と一緒にマチュピチュ村を訪問しました。

その後は世界的なコロナ禍のため直接の交流はできませんでしたが、今回の訪問が実現したのです。本宮RCにはスペイン語に堪能な飯田伸会員もいたので、話が弾みました。

訪問団には、日本人のボクシングトレーナー・片山慈英士氏が同行していました。いきさつを聞いてみると、マチュピチュを観光中に、コロナ禍のため7カ月間も村から出ることを禁じられ、その間、子どもたちにボクシングを教えたり、SNSで観光情報を発信していたら、村か

ら感謝され「マチュピチュ観光大使」と「ペルーSNS広報大使」に任命されたとのこと。実に和やかな、楽しい歓迎会となりました。

（第2530地区 福島県 酒類卸売）

「友愛」の歌、 作りました

美幌 北守 但祥

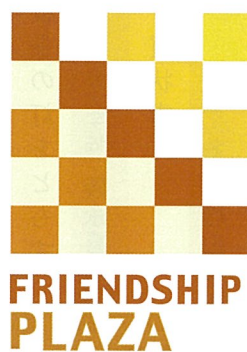
父が40年余り在籍した美幌RCを卒業するタイミングで入会し、1年半が過ぎました。

父から聞かされておりましたが、入会して感じたことは、美幌RCの会員同士の仲が良いこと。当クラブの例会は基本的に毎週木曜の12時



「歌のお友達」が「You & I」を熱唱、盛り上がりました

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

親子の空白を埋めた ロータリーに感謝

横須賀 佐久間博一

1950（昭和25）年、私の実の父親は肋膜炎（胸膜炎）に罹患しました。当時、肋膜炎といえど不治の病。療養中の父親不在のまま親族会議が開かれ、両親は離婚。私は当時まだ幼稚園児で、すぐに伯母夫婦の家に養子に入れさせられました。養父は歯科医師で、また夫婦には子どもがなかったため、私を歯科医師に育てて跡継ぎに、という話になったようです。

それから18年後、私は無事に歯科医師免許を取得し、養父には大学院まで進ませてもらいました。その間、実父の生死は不明でしたが、私はどこかで元気でいてほしいと願っていました。しかし、私の口からこの話を養父母には持ち出せません。

50歳を過ぎた頃、診療中の私に、養母が来訪者の名刺を持ってきました。そして「会いますか？」と言うのです。それが実の父親の名刺だと分かり、会つてよいのか一瞬迷いました。しかし今会わなかったら一生会えないと思い、帰りかけていた父を追いかけて、数分間話することができたのです。

父は「大阪に遊びにいらっしやい」と言ってくれましたが、再婚して新しい家庭があるところにお邪魔するのは無理だと一度は諦めました。しかし、名刺をよく見ると、「豊愛工業（株）社長」「摂津市交通安全協会会長」「摂津工業クラブ会長」、そして「摂津ロータリークラブ会員」と書いてあるのです。父が摂津市で活躍していることが分かってうれしく思うと同時に、お互いロータリアンなら、メイクアップという形でいつでも会いに行けると、小躍りしてしまいました。

それから半年後、私の所属する学会が大阪で開催されたことに合わせ、摂津ロータリークラブ（RC）の事務局に連絡しました。出発の前日に父から電話があり、新大阪駅のホームまで迎えに来てくれました。一緒に例会に出席できた時（写真）には、お互いロータリアンであったことに心から感謝しました。例会後には自宅に招待され、半分血のつながった弟と妹に会うこともできました。

1997—98年度、父が摂津RCの会長に就任した際には7月の第1例会に出席。お祝いのニコニコを入れると、幹事さんが「遠い神奈川県から時々メイクされる佐久間さんは、小坂会長の実の息子さんです」と紹介してくださり、

皆さんから温かい拍手を頂きました。

再会して7年後、79歳で父は帰天してしまいましたが、私は摂津RCのイベントにも参加し、家族ぐるみで楽しく交流する機会も得ました。私も昨年79歳になり、父と同じ年になりましたが、父と再会で、弟妹とも会うきっかけとなったロータリーに感謝し、未永くロータリー精神を大切にして、奉仕活動が続けていこうと誓っています。（第2780地区 神奈川県 歯科医師）



父・小坂勉さんと、摂津RCの例会で（1994年10月）

マチュピチュ村と 大玉村の縁

本宮 高田 宗彦

本宮RCは、安達太良山の麓にある福島県本宮市と安達郡大玉村を所在地域として活動して

日当りの濡縁に秋惜しみけり

埼玉・日高 野口明良

柿もげば尾長群がり騒ぎたつ

埼玉・日高 犬竹一浩

曾根崎の森はビル街近松忌

奈良 田伏 薫

水軍の裔と気の合ふ忘年会

奈良 田伏博子

鈴虫の死に絶えし籠串残る

兵庫・姫路 田邊浩平

手袋を脱ぎてバーデーパーツといざ

香川・高松 大平 昇

開戦忌十九の兄の遺影凜々

長崎北 小林純一

帰り来てひとり夜長の灯をとます

大分・宇佐 磯永喜八郎

来る年を心に描き賀状書く

三重・名張 城山勝紀

蘆原の枯れもホテルの一景に

石川・加賀 折橋紀与美

北窓に金木犀の香の流れ来て
亡き義姉の歌おもふ朝なり

東京ワセダ 福地桂之助

今はもう待つ人のなき有楽町
ひとりぼっちの銀座への道

東京荒川 井上久子

可^あは無いが不可も無さそな八十年
首^{くび}巡らす湯に浸りつつ

大阪天王寺 高見篤志郎

金婚間近なんとか持った別れずに
嫌いではないホンマは好きや

大阪・堺清陵 物種唯修

病床で米寿を迎えた元日に
日記に一文字完と墨書す

広島東南 錦織亮雄

右折する角の花屋がなくなりて
たどりつけない思い出の場所

熊本・八代北 清水明美

驢馬の子は優しい瞳して立ち止まり
一歩たりとも動かずに居る

愛知・名古屋錦 石井弘子

北風に背中を押され赤提灯

神奈川東 小山市康

寒いから暑いからは吞助（のみすけ）の言い訳ですが、
北風に押されるって良いですね。居酒屋が、熱燗（かん）
が恋しい季節です。

アラ可愛足ブラブラの乳母車

岐阜南 広瀬之彦

リズムと言いつ切りが素晴らしい。赤ちゃんの可愛（か
わい）らしい姿が、ダイナミックに浮かんできます。

節電の朝の便座が不意をつく

新潟 小林 悟

これ思わず「ひえっ」って言っちゃいます。便座が温
かいのが当たり前だ、と思う時代になったんですね。

八十路過ぎNISAパンフはゴミ箱へ

新潟・吉田 佐藤良一

実は私もあんまり宣伝するので、やろうと思ったん
ですが、NISAの口座ひらけなくてやめました。

初恋の同じ名前に騒ぐ胸

福岡イブニング 寺田孝英

幾つになっても初恋って覚えてますね。私の初恋の人
の名前は真弓ちゃん。あー今でもドキドキする60歳。

娘とはかけがえのない飲み仲間

福岡イブニング 甲斐総治郎

これも一つの幸せですね。奥さんに言えない愚痴も娘
には言える不思議さ。良いなあ、うらやましい。

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に葉
書で一人三句まで ◇締切 二〇日必着 ◇葉書ウラにもクラブ
名・氏名、電話番号明記 ◇文字明確に ◇『友』俳壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に一
人三首まで ◇締切 二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名、電
話番号明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』歌壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に一
人三句まで ◇締切 二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名、電
話番号明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』柳壇係宛

俳壇

長谷川 權選

洗面器ほどの舞茸下げて父

岐阜西 眞鍋倭文子

舞茸（マイタケ）は店で買つことが多いが、これは野生のしかも大きなみごとな舞茸。舞茸狩りに行ってきたのだらう。大事に抱えて帰ってきた。「洗面器ほどの」で大きさがよく分かる。

精一杯働けた日々除夜の鐘

愛知・碧南 杉浦保子

今年もいよいよ終わり。除夜の鐘を聞きながら「毎日精一杯働けたなあ」と思う。一年に感謝の句である。原句は「去年今年」だったのだが、これだと時間の焦点がぼやける。

寒紅や肩肘張つて生きし日も

大分・日田 梅野啓子

口紅をさしながら思う。人生を振り返れば、肩肘（かたひじ）張つた日もあつたなあ。原句のまま「生きる日も」とすれば、今もそんな日がときどきあるという意味になる。「生きし」と回想の句にするほうが句が深まる。

銀杏を拾ふ平和の国に来て

大阪帝塚山 溝畑正信

外国から日本に来ている人だらう。旅行者というよりは住みはじめた人か。日本もいろいろあるけれど、いくつかの国に比べれば今もたしかに「平和の国」。安心の一句である。

この秋やたつた一度の秋刀魚焼く

茨城・古河東 小山幸子

秋刀魚（サンマ）が不漁で値上がりして、昔ほど食卓にのぼらなくなった。今年の秋はこれが最初で最後。それを強調するために「この秋」と「秋刀魚」、あえて季重なりにしている。

歌壇

馬場あき子選

動かざる化石のように鳥一羽
寂しく深き冬の湖

埼玉・坂戸さつき 岡部みゆき

人氣ない冬の湖は恐ろしいほどの静寂に包まれているだらう。近年都市化がすすんでいるとしても、変わらぬ風景を保つ湖辺を視野とすれば凍りそうな湖に浮かぶ冬鳥の一羽が、時に心象風景と重なることもある。「化石のように」の形容が生きている。語順を三句目から逆に詠んだほうがわかりやすくない。

「鳥」羽化石のように動かざる」という詠み方もある。これでは説明的すぎると思われるのであろう。いろいろやってみた結果と思う。

夜明け前が一番暗いと言ひ聞かせ
今日もコツコツ単語覚える

香川・高松 大平昇

受験生の姿が思い浮かぶ一首。初句から二句まではよく言われる警句だが、下句にリアルな現実が詠まれているので、上句も浮いてはいない。むしろその言葉に励まされているようで、よく生かされている。単語をコツコツ覚える作業の苦しい夜、早く本当の夜明けを迎える日が来るよう、祈っています。

見上げれば夜空にかかる上弦の
月はさやけしひと仕事了う

群馬・沼田 持谷明宏

柳壇

三遊亭白鳥選

人生の先輩の皆さんの川柳を読むとハッと気付くことがたくさんあります。そして、「歳を取るのも悪くないな」「人生楽しもう」と教えてもらってます。川柳をひねるのは一人ですが、ロータリーには大勢の川柳仲間がいます。仲間と一緒に、今日も人生楽しみましょう。

春風に競って芽吹く母の庭

青森・八戸 道尻誠助

春もそこまで来てますね。お母さんが丹精込めて作ったお庭に、今年も新しい命が育ってます。暖かな風と温かな眼差（まなざ）し。幾つになっても、母の笑顔を思い出します。

幸せは陽を浴び散歩してる今

福岡伊フニンダ 菊池文彬

私もいつも感じます。たとえ遠くに行かなくても、ゼいたくしくなくても、太陽の光を浴びて自分の足で歩く喜び。歳を取れば、今まで普通だったことが幸せだ、と気付く毎日。お天道さま、ありがとう！

正論がヤワな心に突き刺さる

兵庫・神戸中 吉井邦弘

分かるなあ。酔って愚痴を言ったら友達に「それは違うぞ」と意見され、おっしやる通り、ごもつとも。でもねえ、「お前の言ってることも分かるよ」「って三言三言ってほしいのよ。」

芥

川龍之介の句

「三月や茜さしたる萱の山（刺すような冷たい）」

風が柔らかくなった三月、積まれたかやに差す日がなんと暖かいのだろう」。穏やかで美しい日本の早春の原風景を情緒豊かに詠んだ句、三月になるとつい頭に浮かびます（正直に言います。この句しか知りません）。

恥ずかしながら、最近まで、かやとわらは同じものだと思っていました。かやは、ススキやチガヤやヨシなどのイネ科の草木で、その茎は油分が含まれるので、耐水性が求められる屋根材などに使用されます。たぶん、イネを刈り取った後のわら塚と勘違いしていたのですね。芥川先生、ごめんなさい。

さて、わらははイネや麦などの茎に当たり、水分を吸う性質があるので屋根に使われることもあります。一般的に日本の気候では不向きな素材です。しかし、堆肥として利用したり、野菜を栽培する際、地面に敷き、土の保温や保湿、雑草や害虫の発生予防などにも活用されたりします。他にも家畜の飼料や畜舎の敷床、草履や麦わら帽子などの衣料品、ほうきや縄といっ

Food for Thought

日本人とお米のはなし

食べないお米

久保田英男



た生活用品など、日本の生活には欠かせない資材です。もちろん、お正月飾りや神社のしめ縄

もわらで編まれています。最近は見かけなくなりましたが、わら半紙もわらの繊維から作られているそう。現代ではわらを使ったバイオマスエタノールの製造実験も行われています。安定的に生産できるようにするといいいですね。

このようにイネは、お米だけでなく、その全てが古来、無駄

なく利用されてきました。

精米した後、残るぬかも捨てません。すぐに思い付く利用法といえば、ぬか床。ぬか漬けがご飯と相性のいいのは、納得ですね。また、ぬかには油分が多いことから「米ぬか油」が出来ます。一般に「米油」と表記されますが、この油は他の植物油と比べ酸化しにくく、長時間、揚げ物の品質を保つといわれています。

この油脂分を生かし、お米の

クレヨンも作られています。米ぬかを搾った油とライスワックスが主成分のクレヨンを、無機顔料と有機顔料で着色しているそうです。万が一、お子さんが口に入れても安全な素材だけでできているから、安心してお絵描きできますね。

お米にはご飯やお酒のように食べたり飲んだりするだけでなく、意外な活用法があります。

例えば、障子を張る際に使うのり。炊いたお米に一晩水分を吸わせ、鍋でとろみがつくまで沸騰させると、のりの出来上がり。いわゆる「デンプンのり」といわれるもので、小麦などでも作ることができます。張り替えて木枠からきれいに剥がせるのも化学のりにはできない技。だから障子紙をバリバリ破いて楽しかった思い出は、お米ののりのおかげ。小学生の時、図工で使ったセルロイドケースやチューブに入ったのりもその「デンプンのり」類です。ちなみに最もポピュラーだった製品は、タピオカを原料としているみたいです。

お米を食べないで使うなんてもったいない、と思われている方も多いかもしれませんが、全てのお米が食用または食品加工

用として出荷されるわけではありません。食用に適さない古米、米菓メーカーなどで発生する破砕米など、飼料としても処理されず廃棄されてしまうお米から、新しいテクノロジーでプラスチックを作る取り組みが、今、進んでいます。それが、お米（非食用）由来のバイオマスプラスチックです。従来のプラスチック原料の代わりにお米を最大70%まで混ぜることが可能だそうで、石油系プラスチックの含有量を大幅に下げられます。従来ある植物を原料とするため、地上の二酸化炭素の増減に影響を与えないカーボンニュートラルの性質という側面があり、コストや成形性、強度などは、既存のプラスチックとほぼ同等という新時代の素材として注目を集めています。

お米はイネの実を収穫し、食を満たすだけでなく、今も昔も生活に欠かせない存在になっています。今日、SDGsがうたわれています。SDGsがうたわれているように無駄を出さないような仕組みを、ごく自然に持っていましたし、未来に向けてお米の可能性を高めてほしいものです。

デザイン…加藤英一郎

シヨップを100時間以上も行いました。町を思っている人がこんなにいるんだと感じましたね。まだ町に人影がなく、イノシシが闊歩^{かつぽ}していた頃でした。体長1.5メートルほどのイノシシと、町内で10メートルほどの距離で向き合ったこともある。東電内で震度5の余震に遭い、もう終わりかと思ったこともある。時にじびり、時にため息をつき、150割で突っ走ってきました」

復興は仕事の創設が肝心 富岡で暮らせることを証明

富岡RCに入会したのは2015年のことだった。

「父が入会していましたから。地域活動を重ね、地域には見えないバトンがあったんだと、だんだん気が始まった頃でした。富岡RCは震災時に全員が避難しています。当時の田中美奈子会長、渡邊正義幹事をはじめとする皆さんが互いに声がけて、なんとか例会を続けた。私はその田中さんから『大ちゃんも入るなよ』と言われ、ロータリーもその見えないバトンの一つだろうと考え、入会を決めました」

昨年度の会長時、幹事を務めたのは双葉高校の1年先輩、鹿股^{かのまたたろ}亘さんだった。鹿股さんは現在、富岡町で建設会社を営んでいる。

「震災時は東京電力の子会社に勤めて



鹿股亘副会長(左)、社外取締役の鬼頭誠司氏(右)と共に

いました。職場はずっとイチエフです。午前中、娘の中学校の卒業式でPTA会長としてあいさつし、着替えて現場に行くぞという時にグラグラ来て、家に帰ろうとすると近所の人たちが布団などを持って走っている。避難場所はまさに午前中にあいさつしていた中学校でした」

藤田会長、鹿股幹事の時、新規の会員は14人増えた。藤田さんが言う。

「純増約50人を達成した方の本を読み、面白そうだなとスイッチが入りました。月一で飲み会をやり、候補者リストを作って、次の会で一人入ると飲み会が盛り上がりましたね」

鹿股さんも言う。

「震災前は友達もいたし、町もにぎや

かで、特に団体に所属しようという気もなかったが、震災後はやはり群れたい気持ちがありますよ。ロータリーは案外と面白いぞという雰囲気になりました」

鹿股さんは富岡町にいて、なんだか体が落ち着くという。

「中学生の頃、部活が終わって、山に沈む夕日を眺めるのが好きでした。成長した娘が同じ学校に入り、『パパ、教室から見える夕日がきれいなんだよ』娘が同じことを感じていたのには感激しました」

そんな鹿股さんの言葉を聞き、藤田さんは深くうなずく。

「自分の故郷を大切に思うことは結局、自分を大切に思うことにつながると思います。震災で気付いたことはたくさんあり、どん底から上がっていくのは勉強になります。最初はマイナスのエネルギーが町にも人にもあり、プラスの要素を言えば袋だたきに遭うような状況で、私はなるべくプラスを選んできた。連携しながら、プラスの気持ちを持っている人たちの集まりをつくった方がいい」

16年からコンビニエンスストアの経営にも乗り出し、現在4店舗が稼働している。

「富岡の中で仕事をして成立することを証明しなくてはならない。復興の鍵は仕事です。仕事があれば帰ってくることもできない」

原点回帰で、ラーメン店「浜鶏^{はまどり}」を富岡町と小名浜で開店した。19年7月に



は、そのお土産用の浜鶏ラーメンが「JR東日本おみやげグランプリ」で銀賞を受賞、年間2万食が売れている。

「震災直後、富岡の壊れた事務所に行った時、日めくりカレンダーがちょうど『起こったことは全て幸せの為のメッセージ』となっていた。一瞬ふざけるなど思っただけ、受け取りようですね」

足元を固め、仲間との結束を図り、次の世代にバトンを受け渡すべく、まだまだ走り続ける覚悟が見えた。

藤田大(ふじただい) 1969年、福島県富岡町生まれ。双葉高校、専門学校を経て90年に(株)鳥藤本店入社、98年に専務就任。2011年、東日本大震災で被災。会社再建と地域復興に尽力。19年に代表取締役に就任。現在はいわき市四倉町を拠点とし、東電の社員食堂、ラーメン店、コンビニなどを経営。

藤田さんの講演資料を中心に、震災からインフラが再建しつつある現状までを並べてみた。協力／とみおかアーカイブ・ミュージアム



を見て、避難してくれたことは幸いでした」

翌朝、津波の恐ろしさを知る。

「富岡駅に行くと、押し寄せた津波でひっくり返った車、崩れた家などでがれきが積み重なっていました。朝の時点で両親と妻、3人の子どもは川内村へ避難し、午後に私も川内に行き、イチエフの水素爆発を知った。避難所でもらった毛布の温かさは忘れられません。今でも使っています。食事でも大変で、最初は1世帯でおにぎり1個だったこともあった。カップ麺の『どん兵衛』が届いた時は、まるで宝物に見えました」

115人の社員、パートは無事で、各地に避難していった。

「もちろん仕事どころではありません。ただ、会社は東電関係の仕事が8割を占めていたため、今後どうなるか全く見えない状況となりました」

震災から2週間が過ぎ、新潟に避難していた社員から電話があった。

「専務、いつから炊き出しをするんですか。体がなまっちゃいますよ」

家族の反対もあったが、防護服を着て富岡町に入った。避難所での炊き出しの仕事を開始したのは4月6日だった。

「前日にいわき市に行くと、海岸沿いの道で座り込む年配の女性がいた。ご自分の家の辺りでしょうが、建物は土台しか残っていない。言葉を失いました。生きてるだけで丸もうけなんだ、俺は二つ目の命をもらったと思いました。これが私の震災後の原点となったと思います」

その後、いわき市四倉町に拠点を移し、原発事故の収束のために働く作業員たちの弁当製造を請け負うことになった。

9月には事故対応拠点のJヴィレッジに造られた仮設住宅に隣接するプレハブの食堂で温かい食事の提供が始まった。

「メインスタジアムに1000人が収容できる仮設住宅が造られた。皆さん、食べ物に困っていたと思います。食堂の扉を開けた瞬間に、ほわーっと表情が解けるんですよ。そういうお客さんの顔が見たくて食堂をやっていたんですよ」

一方で、複雑な思いはあった。

「東電はお世話になった会社です。しかし事故が起き、苦しむ人はたくさんいる。自分たちも被災者でありながら、東電の食事を作ることに複雑な感情はあった。気持ちの置き場所をどこに置けばいいか、かなり長い時間悩みました」東電の知り合いはもちろん多い。

「地震の前日、当時イチエフの所長で、浪江RCの会員でもあった吉田昌郎さんたち9人ほどが飲みながら議論されてました。これからの技術者をどうやって育成するかといった話で、吉田さんは『目をつぶったら、イチエフの配管が全部頭の中で思い浮かぶようなきや駄目なんだよ』と話されていた。現場を守っていたのが吉田さんだったから、イチエフの被害はあの程度で収まった。現場の人たちは土壇場で必死に頑張ったんですね。原発がどうなるか先は見えなかったけれど、なんとか現場の人たちの食は支えようという思いでした」

仕事を立て直す一方、富岡町の再建に向けて動き出す人たちが出てきて、藤田さんもその1人となった。

「富岡からいわき市に避難する町民は多かったけれど、ごみの捨て方のルールが違うなど、やはりあつれきもありました。そこで主としていわき市の人たちに、富岡の町をより知ってもらうガイドをすることに、住民の私も1500人ぐらいは案内しました」

対話を模索する「未来会議」、福島県の太平洋岸の「浜通り」13市町村の若者が集まって未来を考える「HAMADO OR I 13」、富岡町の「第二次災害復興計画策定委員会」など、藤田さんが参加している地域活動は多い。

「策定委員会は町民が30人、役場の若手職員も入って総勢50人が、ワーク



福島県富岡町といえば、2011年3月11日の東日本大震災で甚大な被害を受けた。地震と津波で24人が亡くなり、さらには隣の大熊町にある東京電力の福島第一原子力発電所（イチエフ）の事故で全町民は避難、その後も居住するのが困難な状況が長く続いた。震災前には約1万6000人が住んでいたが、今は約2100人となっている。

震災から13年目の2024年、町には少しずつ活気が戻ってきている。富岡ロータリークラブ（RC）の2022―23年度会長だった藤田大（だい）さんは、この町の復興の中で奮闘する1人だろう。

24年1月上旬、藤田さんをいわき市に訪ねると、発生から間もない能登半島地震の話になった。

「テレビの映像を見てられないですよ。当時の不安や恐怖がフラッシュバックしますね。感じた理不尽さ、何もできない無力さを思い出します。私は富岡の海が好きですが、3・11後は

しばらくの間、落ち着いて海を見ることもできなかった。能登の方々も茫然（ぼうぜん）とされている方が多いと思います。ただ、発生から10日ほどがたつと、どうにかしたいともがき始める人もいる。私もそんな1人でした」

一枚の毛布の温かみに感動 「どん兵衛が宝物に見えた」

まず藤田さんの震災、原子力災害との格闘の軌跡をたどってみたい。

藤田さんは高度経済成長期に富岡町に生まれた。父親の勝夫さんが経営する食堂は波に乗っていた。

「富岡には大正時代から続く商店街の祭り『えびす講市（こういち）』があります。鶏肉を販売していた父親がこの祭りで鶏からラーメンを出すと大行列で、『鶏肉よりラーメンの方がもうかつべ』と食堂を始めています」

研究熱心な勝夫さんはメニューを増やして繁盛店となった。1969年には幹線道路の国道6号線（東京―仙台）沿いに2階建ての「とりふじ食堂」を建てた。

「そのころ、イチエフの建設も始まっています。東電から父に建設事務所食堂をやらなかつたか声がかったのも、私が生まれたのも69年でした。イチエフの運転開始は71年。会社も私も、東電の仕事と共に成長してきた感じです」

73年に（株）鳥藤本店と法人化し、

原発の増設に伴い、事業所の食堂、社員寮の食堂、仕出し弁当作りと、経営は拡大していった。

藤田さんは地元（じよん）の県立双葉高校を卒業し、専門学校、東京の大手給食会社を経て90年に入社、26歳でイチエフ社員食堂の店長となった。

ただ、時代は変わっていく。電力自由化もあり、食堂事業も入札となり、90年代後半から会社の業績が悪化した。

98年には長兄の秀人さんが社長になり、藤田さんは専務となった。二人は社員の意識改革を進め、経営を一から見直したという。

「借金を全て返し、新しい事務所建設を1年がかりで準備、建築費用も先払いで済ませました。地鎮祭があつたのは2011年の3月9日。その2日後に地震が来たわけです」

藤田さんは富岡町の事務所（じむしょ）にいた。携帯の緊急地震速報（きんきうじしゆそくほう）が鳴り響き、建物が崩れる恐怖から道路に出たが、立ってられない。地震が収まって隣町のイチエフに車で向かうと、見慣れた町の景色が一変していた。商店のガラスが散乱し、マンホールは隆起、道路は地割れしていた。

「ガス店でガスボンベ、こんろを借りて食材をかき集めました。緊急時にはすぐに『炊き出しだ！』という話になりました。しかし間もなく夜が来て、停電で動けない。イチエフのスタッフが状況

この人
訪ねて

藤田大

さん

富岡ロータリークラブ

あの震災から13年
町の復興にもがく日々
生きてるだけで丸もうけ

原発を背景に

濃縮しないか、そもそも死んだりしないか。東京電力のウェブサイトで、飼育している動物を24時間公開し、飼育日誌も見る事ができます。経済産業省のウェブサイトで、処理水や廃炉について動画を制作し、広報しています。

安全性の周知徹底を図るだけではなく、福島県産品の魅力発信のイベントも開催しています。皆さんのような次世代への説明も必須なので、高校や大学で出前授業を行っています。地域のお祭りなどにも職員がブースを出し、第一原発のジオラマを展示して、廃炉・処理水の説明をしています。新聞広告、テレビCM、SNS、動画も駆使しています。そして地道に、漁業者とは座談会も行っています。国際的には、輸入規制を撤廃してもらえるよう働きかけを継続しています。

ただ、一時期とはいえ、10万人を超える方に避難をお願いした事故です。国による避難指示のことでいえば、放射線量の高低によりエリアを三つに分け、解除していきました。2014年4月1日付の田村市から始まり、川内村、楢葉町、葛尾村、南相馬市、飯館村、川俣町、浪江町、富岡町、大熊町、双葉町と、帰還困難区域以外の線量の低い場所の解除を進めています。

帰還困難区域の中でも除染し、インフラを整備し、人を戻すことを計画した特定復興再生拠点区域を指定して、復興に努めています。六つの指定町村のうち、

五つまで（編集部注 2023年11月には全て）避難指示が解除されました。それでも、避難指示解除をしても、人が戻っているわけではありません。政府としては環境整備、産業誘致を進めて10年以上になりますが、まだまだ人が戻ってこない特殊な場所だということです。復興の進展について、課題が山積していることは実感しています。

こうして、言葉を尽くし説明しても、理解していただくことは本当に難しい。きれいいごとでは済みませんし、議論を重ね頭で理解できても、心が受け止めるものは違うこともあるでしょう。ぜひ、現場にいらしてください。処理水をご覧いただきながら、現地を案内するツアーも私が担当しています。

判断するのは自分。自分の目で見て、考えて、判断をしてほしい。

福島に住むという選択

「東京から政府の役人として説明に来て、この時間が過ぎればどうせすぐ、東京に帰るんでしょう」「一生、福島に住む私たちと、立場が全然違う、あなたのようなお役人の話を聞いても……」

そう何度も言われました。確かにそうだな、と私も思いました。福島の皆さんと接する中で、やがて「よそから来た役人の中で、自分一人ぐらいこの地で働

き、この地で生きていくという選択肢もある」と思うようになりました。原子力を学んだ研究者として、廃炉の未来を見届けたという気持ちも芽生えました。

一緒にお酒を頂いたり、一緒に泊まつたりする時間も増えていき、やはり、自分はこの地で生きていきたいと思うようになりました。10年後には、活気のある街を取り戻したい。私に何ができるかは分かりませんが、ずっと福島の皆さんと一緒に動いていたいと思います。

今後、皆さんにも、仕事が大変な時期があると思います。私は、今回のような前例のない仕事に対し、過去の自分の経験・知識に問いかけ、自分で考えるしかない、と腹をくくりました。ただ、悲愴（ひそう）な心持ちはなく、「辞めたいな」と思ったことはありません。

それは、私が仕事に対してやりがいを持っているからだと思います。原子力を学んできた私に、この仕事は任せてほしい、と思いました。仕事で一番大事なものは、そのモチベーションです。でも、仕事だけの人生だと息苦しくなってしまうのも人の一面。趣味を見つけ、余暇をつくる。仕事のオンとオフは分けねばなりません。温泉がたくさんあり、自然も豊かな福島には、おいしい食べ物もお酒もたくさん。皆さんもプライベートは楽しみましょう。人生が充実してこそ、仕事も充実するではありませんか。

東日本大震災のような大きな地震が起

きたり、それによって原子力事故が発生したりするなど、2011年は誰もが予想せぬ困難に遭遇しました。そんな時、人と、自分と、どのようにして向き合い、どのように対処していったらいいのか。私は、過去を見つめ、自分を見つめ、生きていく場所を変えました。

予期せぬ災害に見舞われ、予期せぬ仕事に就くことになり、福島に移住した私の今日の話から、未来を進む皆さんが、少しでも何か得られたら、とてもうれしく思います。

SPEECH



経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水・処理水対策官 廃炉・汚染水・処理水対策担当室現地事務所参事官 木野正登

1968年 東京生まれ。東京大学工学部原子力工学科卒業後、92年 通商産業省（現経済産業省）入省。資源エネルギー庁原子力発電安全企画審査課に配属。原子力安全・保安院、柏崎刈羽原子力保安検査官事務所所長、文部科学省防災環境対策室長を経て、2011年3月、原子力災害現地対策本部広報班長に着任。13年9月より現職。

す。ベクレルとは放射線の単位で、1秒間に放出する放射線の数のこと。1秒間に6万回、トリチウムの放射線が出ていると思ってください。なお、放射線の数＝放射線の威力、ではありません。

今回の海洋放出は1リットルあたり1500ベクレル、つまり国が定めた基準の40分の1で行います。ちなみに世界保健機関（WHO）が定める飲用水の基準は、1リットルあたりのトリチウムは1万ベクレル。日本は、世界保健機関が定めた飲料水基準より7分の1も低い基準で、海洋放出するわけです。

世界を見てみましょう。各国の原子力施設では、トリチウム水を海に放出しています。中国は処理水の海洋放出を強く批判していますが、その中国の原発では福島第一原発から放出するトリチウムの量の4倍程度を海に流しています。フランスの核燃料の再処理工場では、日本の約500倍量のトリチウム水を流しています。トリチウムについては、海に放出して処理する方式が一般的であり、現代技術の限界ともいえます。

厳密に言えば、第一原発からの処理水の中に、トリチウム以外の放射性物質も微量含まれていることが、各国から疑義を持たれる因のようです。第一原発から出てくる処理水は、トリチウム以外も混じっているのだから、一般的な原発処理水とは違うじゃないかというわけです。そう指摘されれば、確かに違います。

しかし、放射性物質による人体への影響が心配されるといっても、きちんと安全基準を下回るものであれば、問題はありません。つまり、各国の原発から放出されるものと福島第一原発の処理水は、安全性から見れば同等といえるわけです。

海洋放出基準をクリアしていることは、韓国や中国でも、専門家は理解しています。国際原子力機関（IAEA）からも、処理水は科学的に問題ない、との報告書が出ています。とはいえ政治・外交が絡むと話は別です。

トリチウムを流していることは事実であり、人体へ影響するのも事実でしょう。でも、どれほどの影響なのでしょう？ 実は私たちは年間2・1ミリシーベルトの放射線を浴びて生きています。もし、放出された海の水を毎日2リットルずつ飲み続け、その海で取れた魚介類を食べ続けたとした場合でも、私たちが普通に浴びている2・1ミリシーベルトの5000分の1〜7万分の1程度の影響しかありません。

もちろん、海の水を毎日、2リットルずつ飲み続け、かつ魚介類を食べ続ける人、いないですよ。ですから、現代の科学に照らせば、皆さんには影響はないと断言できます。

正確な情報を消費者が分かってくれないと、福島の魚がまた買ってもらえなくなってしまう。いわゆる風評被害が広がってしまう。まず、日本の皆さんに理

解してもらえたらと願っています。

判断するのは自分

こうしたことを、多くの人に理解してもらいたいです。皆さんが分かってくれば、福島風評被害は防げられると思うのです。科学的な安全性については、数字を挙げて説明した通りです。でも、国や東京電力の説明だけでは、納得していただけない人は当然いることでしょう。

ですから、粘り強く安全性の説明を、国は続けなければなりません。そこで私

たちが講じたことは、第三者機関としてIAEAに評価をってもらうことでした。2020年2月のことでした。

正しく分かりやすい情報発信を心掛け、試み続けています。隠すことが一番よくない。漁師さんはもちろん、魚を扱う流通業者や小売業者の人にも安心して、自信を持って魚を売ってもらえるように、シンポジウムを開催したり、各種説明会を行ったりしています。

具体的に安全性を実証すべく、第一原発の構内で、ALPS処理水を用いて、ヒラメとアワビの飼育もしています。最終的に、流したトリチウムが魚の体内で



ALPS処理水のサンプルボトル 写真提供 木野正登

Processing System の略で、さまざまな放射性物質を取り除いて浄化する「多核種除去設備」のことです。まず、皆さんに知っていただきたいのは、この設備により、放射性物質を海に流していい安全な基準まで浄化処理した水を、ALPS 処理水と称することです。

といっても分かりにくいでしょうね。順を追って説明します。原子炉が入っている建物のことを「原子炉建屋」と言います。大震災の時、6基ある第一原発のうち1〜3号の三つの原子炉が、メルトダウンという事故を起こしました。

メルトダウンとは、燃料が冷やせなくなったため、自分の熱で燃料が溶けてしまった状態のことです。溶けてしまった燃料が「デブリ」。デブリは、原子炉の格納容器と呼ばれている所にたくさん落ちてたまっています。これが熱を出し続けているのです。ですから冷やさないで、自分の熱でどんどん熱くなってしまいま

す。冷却に使った水はポンプでくみ、また冷やして再び建屋に戻します。つまり冷たい水を循環させる仕組みなのです。

これだけなら水の量は増えませんが、でも、建物にはたくさんの貫通孔があり、隙間から地下水が入り込みます。雨水も建物に入り込んで、デブリを冷やしている水と触れ合ってしまう、結果として汚れた水の量が増えていくわけです。

試算では、水は毎日約130トずつ入り込んでいます。汚染された水には64種類

SPEECH

類の放射性物質が入っていて、強い放射線を出しています。そのままの状態で保管すると、作業員も被曝してしまいます。そこで水を浄化するため、「ALPS」という機械を通すのです。

形状として、フィルターが幾つも並んでいる機械を想像してください。フィルターをどんどん通していくと、放射性物質が取れていきます。ただ、残念なことにトリチウムという物質は取れません。他の物質も微量に入っていますが、主にトリチウムが入った水がALPS処理水の実態です。

トリチウムとは水素の仲間で、「水素の放射性同位体」と称され、科学的性質は水とほぼ同じです。厄介なのは、この水とほぼ一緒という性質ゆえに、水からトリチウムを分離することがとても難しいことです。トリチウムの分離技術については、研究が進められていますが、現段階では実用不可能なのです。

それでも、トリチウムの除去を全く諦めたわけではありません。東京電力もそういう技術があるかないか、引き続き、提案公募を受け付けています。

それでも、トリチウムの除去を全く諦めたわけではありせん。東京電力もそういう技術があるかないか、引き続き、提案公募を受け付けています。

一方、原子力を専門とする私たちから見れば、トリチウムの人体への影響はほぼないといえますから、これ以上、何かする意味はないと考えています。今の技術で濃いトリチウムを分離し、濃いものと薄いものに分けることは可能です。

廃炉を着実に進めていくには

しかし、薄くても濃くても、処理方法を巡っては同じ議論の繰り返しになります。結局、処分しなければならず、最終的な解にはならないのが、現今の科学技術の限界です。

トリチウムそのものは今も地球上、ごく普通に存在している物質で、雨水や海水や水道水、ミネラルウォーターの中にも入っています。私たちの体内からも検出できます。分離できないくらい水と性質が一緒の物質なので、摂取しても尿と一緒に体外に排出され、体内のどこかに蓄積するということはありません。

でも、そのトリチウムが非常に弱いながらも、放射線を出していることは否定できません。しかし、その放射線は例えば、紙1枚で遮断できるレベルです。それほど放射性物質なので、人体への影響はほぼないといえます。

今、福島第一原発の敷地内にはALPS処理水を入れているタンクが1080基あり、合計135万ト(最大貯蔵量

タンクの空きがなくなったら、処理水を保管する場所もなくなります。廃炉作業では燃料デブリを取り出し、保管する建物も将来は新設せねばなりません。その場所も確保できなくなります。廃炉作業を進めることもできなくなります。

廃炉を着実に進めていくためには、段階的処置として、まずALPS処理水を処分してタンクをどかし、敷地をつくる。これが現在の技術で可能な限界です。このことはぜひ、分かってほしいと思っています。

政府は2023年夏、処理水を海に放出すると決めました。流せる基準は法律で決まっています。海に流せるトリチウム規制基準は1リットル当たり6万ベクレルで



福島第一原発に視察者を案内し説明しているところ（右が私） 写真提供 木野正登

た。当時の第一原発の所長は吉田昌郎氏で、インタビュー会見担当は私です。

私は報道陣と一緒に何度も避難区域に入り、その現状を伝えました。何もかもが初体験です。既存の決まりもありません。何を広報すればいいのか、全て自分で考えて進めていくしかない状況の中で役に立ったのは、過去の経験や自分の知識でした。長い人生で何が役に立つかは分かりません。皆さんに伝えたいのは、自分が培った経験や学んできた知識は意外なところで役立つ、ということです。

私の場合は柏崎刈羽で毎日のように発電所に入り、現場を見てきた経験が非常に役立ちました。原子炉や発電所の構造など、自分の目で見ておかないと説明するのは難しい。その場その場の経験や仕事を大事にしておくのが肝要です。

広報の仕事に就いて2年後の2013年9月。その頃、第一原発の廃炉は問題が多発する状態でした。水が漏れるなどのトラブルに見舞われ、こうした課題や廃炉を監督するために対策事務所が現地に急ぎ設置され、以来、ずっと私が担当を務めています。

広報として重点を置いてきたこと。それは、ALPS処理水とは何か、これを海に流すことについてどう理解してもらうか、そして廃炉のための理解をどう広げていくか、ということです。とりわけ大きな問題は、溶けてしまった燃料です。「燃料デブリ」と称されますが、東京電

力と廃炉計画をつくり、調査に立ち会って、その都度確認していきます。

一般の人に分かってもらうため、力を入れているのが、第一原発の見学会です。東京電力側は20人単位で毎日5〜6グループほど受け入れています。それとは別に、私たち経産省の職員も、第一原発を案内する資格を頂いています。原子炉建屋1〜4号機の外観や建設中の放水設備、ALPS処理水など、全てを見て回るコースを準備しています。平日5人以内の受け付けで無料です。今まで約350回の見学会を行いました。

事故現場を見学するのですから、「放射線は大丈夫なの？」と心配する方もいることでしょう。でも、見学時の放射線被曝量は0.03ミリシーベルト。胸のレントゲン検査1回分の半量と、とても低い被曝量です。「何の問題ありません」と自信を持って言えますので、皆さんもぜひ、自分の目で廃炉の状況などを見てください。服装も普通のままで大丈夫で、防護服を着る必要ありません。

処理水を海に流す

次はALPS処理水の話です。そもそもALPS処理水って何でしょう？その処理水を海に流すことは問題ないのでしょうか？

「ALPS」とはAdvanced Liquid

木野正登

経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水・処理水対策官
廃炉・汚染水・処理水対策担当室現地事務所参事官

Masato Kino

福島に職住を定めた私 廃炉と復興への思い

よそから来た役人の中で、自分一人ぐらいこの地で働き、この地で生きていくという選択肢もある、と思うようになりました。原子力を学んだ研究者として、廃炉の未来を見届けたいという気持ちも芽生えました。

今日は二つの話をします。経済産業省資源エネルギー庁職員である私が、東日本大震災をきっかけとして福島に職住を定め、どんなことをしてきたのか。そして、福島第一原子力発電所から放出されるALPS^{アルプス}処理水とは何かについて、若い人たちにできるだけ分かりやすく、お話ししたいと思います。

2011年3月19日。「明日から福島へ行ってくれ」と上司に言われ、翌日、新幹線に乗りました。この時はまだ栃木県的那須塩原駅までしか行けず、バスを乗り継いで福島市へ入りました。大熊町にあった政府の災害対策本部は、15日には放射線量が高くなり、福島市にある県庁に移転していました。私は、県庁を仕事場とする広報班長になりました。

私のもともとの専門は原子力です。中学生の頃から核融合に興味がありました。現在、核融合実用化は2050年ぐらいとされていますが、この分野は人類のエネルギー問題に関わるのでは、と壮大な夢を持っていた私は、原子力関係の仕事に就きたくて、当時の通商産業省、今の経済産業省に入りました。

2003〜04年、新潟県の柏崎刈羽原発を担当しました。07年、新潟県中越沖地震が起こり、火災が発生しました。その時は東京で対応をしました。そして、未曾有の東日本大震災が発生すると、先述の通り、私の仕事は広報となりました。マスコミに原発や避難者の状況、各地の

放射線の線量、食品の出荷制限の推移など、ありとあらゆる原子力事故に関連した情報を説明する仕事です。

今までの経験が

意外なところで役に立つ

どんな仕事もそうですが、自分がよく分かっているのと説明できません。必死で勉強しました。

4月12日には福島第一原発事故が「事故レベル5」から「事故レベル7」に引き上げられました。レベル7は、原子力の事故を国際的な評価基準で評価する指標の中で最悪の事故、という意味です。あのチェルノブイリ事故と同じです。

原発から半径20^キ以内の住民は、緊急避難を余儀なくされました。その後、一時的ですが自宅へ戻れることに。避難した住民がいったん戻るのは、国家として世界初の措置であり、報道陣に取材を認めるかどうかでもめました。

「報道陣を入れないと政府自身が批判されます」と私は上司を説得、「車1台分の代表取材なら許可する」となりました。でも、それでは現場は収まりません。私はバス1台をチャーターし、マスコミ20人くらいを乗せて住民取材を任せました。バスだって車1台ですから。

私が福島第一原発の事故現場に入ったのは7月7日でした。11月、マスコミに事故現場を初公開することになりました。

SPEECH

福島に職住を定めた私 廃炉と復興への思い

経済産業省資源エネルギー庁廃炉・汚染水・処理水対策官
廃炉・汚染水・処理水対策担当室現地事務所参事官 木野正登4
65

この人訪ねて

藤田 大さん 富岡RC(第2530地区)

記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬

9
60

Food for Thought 日本人とお米のはなし

食べないお米 久保田英男

13
56

ロータリー 俳壇

◆長谷川 權 選

14
55

ロータリー 歌壇

◆馬場あき子 選

14
55

ロータリー 柳壇

◆三遊亭白鳥 選

14
55

友愛の広場

親子の空白を埋めたロータリーに感謝

横須賀 佐久間博一

16
53

マチュピチュ村と大玉村の縁

本宮 高田宗彦

「友愛」の歌、作りました

美幌 北守但祥

ポリオ根絶には二段階のワクチン作戦を

日南 峰松俊夫

地球が泣いている

東京銀座新 市瀬與彦

◆うちの子

卓話の泉

ひな祭りあれこれ

東近江 中村成実

20
49

私の一冊

『無名の人生』

熊本グリーン 河島一夫

20
49

声 12月号の感想

21
48

今月号の表紙

— 多才な障害者アートをお届け

高橋さんに、たくさんあった短冊型の画用紙1枚を渡したところ、1羽のペンギンを描いたことがきっかけとなり、鳥類図鑑を見ながらいろいろな鳥を描き始めました。マジックペンで描くことが大好きで「キュッキュッ」と力強く音を立てながら描きます。初めは1枚に1羽ずつ描いていたのですが、物足りないのか、2〜3枚の紙をつなげて描くようになり、いつしか大作になりました。

支援スタッフ代筆

本当に楽しそうに描く彼に、この鳥は？と尋ねると、「これはペンギン」「これはフクロウ」とハキハキと答えてくれました。どちらが鳥類図鑑か分からないくらい、1羽1羽でいねいに描いているのがとても印象的でした。

アートディレクション・五十嵐仁之



鳥の絵

イラストレーション

まあるい広場／高橋朋之さん
千葉県千葉市108×34 cm(短冊型の紙をつなぎ合わせた大きさ)
マジックペン、画用紙

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958(編集部) / 03-3436-5956(管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部/本誌の内容・投稿)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部/購読・注文)
https://rotary-no-tomo.jp◆ 横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆ 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



先輩の温かい眼差し、 いつも感じています



電子版は毎月1日に最新号公開。
創刊号から全て読めます。



ロータリーの友

電子版ご利用時の注意
購読のためのID・パスワードはクラブ事務局へご確認ください。
電子版は購読料をお支払いされている期間のみ閲覧いただけます。

www.tomo-archive.net



ロータリーの友

Rotary

3

2024

March

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

SPEECH

木野正登さん

福島に職住を定めた私
廃炉と復興への思い

この人 訪ねて

藤田 大さん

富岡ロータリークラブ



Rotary

